

取扱説明書

保証書別添

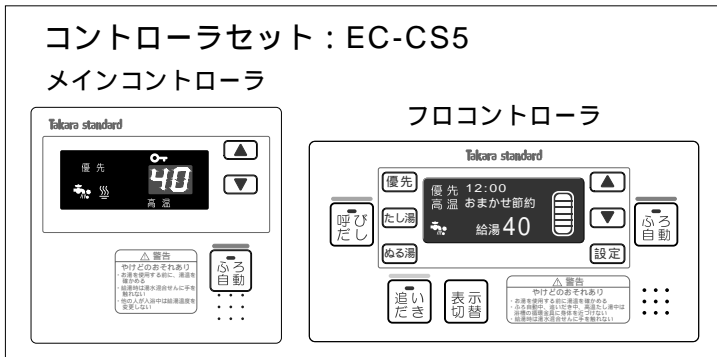
自然冷媒（CO₂）ヒートポンプ給湯機

ふる全自動・給湯温度設定機能付

「時間帯別電灯」季節別時間帯別電灯 対応通電制御型

システム品番	ヒートポンプ品番	貯湯ユニット品番
EQS3706UFA-NS	THP-HPU45A5	EC-3706KU-FANS
EQS3706UFA-NE 【耐塩害仕様】	THP-HPU45A5-BS	EC-3706KU-FANE
EQS3706UFA-KS 【寒冷地仕様】	THP-HPUK45A5	EC-3706KU-FAKS
EQS4606UFA-NS	THP-HPU60A5	EC-4606KU-FANS
EQS4606UFA-NE 【耐塩害仕様】	THP-HPU60A5-BS	EC-4606KU-FANE
EQS4606UFA-KS 【寒冷地仕様】	THP-HPUK60A5	EC-4606KU-FAKS
EQS3006UFA-NS	THP-HPU45A5	EC-3006KU-FANS
EQS3006UFA-NE 【耐塩害仕様】	THP-HPU45A5-BS	EC-3006KU-FANE

漏水検知給水しや断仕様の「システム品番」貯湯ユニット品番」は末尾に「S」が追加されます。



このたびはタカラヒートポンプ給湯機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになった後は、工事説明書とともに、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。エコキュートの名称は電力会社・販売メーカーが推奨する自然冷媒ヒートポンプ給湯機の愛称です。

この給湯機は申請により、通電制御型として料金割引が適用になります。ご使用の前に、必ず最寄りの電力会社営業所または据付工事店に確認してください。取替え設置の場合でも、忘れずに確認してください。

もくじ

ご使用の前に

- ・特に注意していただきたいこと 1
- ・ご使用にあたってのお願い 5
- ・各部の名称と働き
 - 貯湯ユニット 6
 - ヒートポンプユニット 7
 - コントローラ 9
- ・準備 12
- ・現在時刻の設定 14
- ・契約電力制度の設定 15

ご使用方法（基礎編）

- ・湯沸しモードの設定 17
- ・沸増しのしかた 18
- ・夜間満タンの設定 19
- ・湯沸し停止日数の設定 20
- ・給湯温度の設定 21
- ・ふる自動運転のながれ 22
- ・ふる温度の設定 23
- ・ふる水位の設定 23
- ・ふる自動運転のしかた 24
- ・入浴中の操作 25
- ・クリーニングのしかた 29
- ・自動配管洗浄のしかた 31
- ・ふる予約運転のしかた 32
- ・おたすけコックの使いかた 33

ご使用方法（応用編）

- ・湯沸しの詳細設定 34
- ・追いだきの設定 37
- ・スイッチ操作音の設定 38
- ・表示の設定 39
- ・使用湯量ナビ 41
- ・保温時間の設定 43
- ・増・改築後のふる自動運転 44
- ・設定を元に戻す 45

メンテナンス

- ・凍結予防について 46
- ・使用しないときは 47
- ・日常のお手入れ 49
- ・定期点検のおすすめ（有料） 51

困ったときは

- ・故障・異常の見分けかたと処置方法 52
- ・アフターサービス 56

その他



- ・解説 57
- ・仕様 58

特に注意していただきたいこと



安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示と意味は、次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容。

図記号の意味は、次の通りです。

	禁止行為（してはいけないこと） 絶対に行わないでください。
	行為の指示（必ずすること） 必ず指示に従って行ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

警告

<p>絶対に分解・修理・改造しないこと 火災、感電、けがの原因になります。 修理は販売店にご相談してください。</p>  <p>禁止</p> 	<p>アース工事されているか確認すること 故障や漏電の時に感電するおそれがあります。アースの取り付けは販売店にご相談してください。</p>  <p>確認</p> 
<p>前面カバー・工事窓を開けないこと 感電のおそれがあります。</p>  <p>禁止</p> 	<p>給湯機の近くにガス類や引火物を置かないこと 発火することがあります。</p>  <p>禁止</p> 
<p>漏電しゃ断器の動作を確認すること 漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電するおそれがあります。</p>  <p>確認</p>  <p>➡ P 49 日常のお手入れ</p>	<p>給湯・排水時は熱湯に触れないこと やけどすることがあります。</p>  <p>接触禁止</p> 

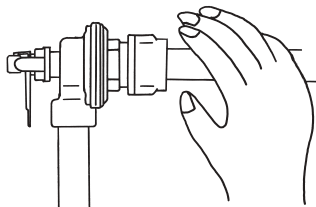
警告

逃し弁点検時は、内部の配管・逃し弁排水管に手を触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止

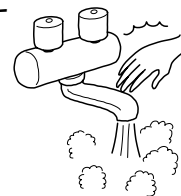


給湯時にはじゃ口（湯水混合せん）のハンドル以外の部分に手を触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止



給湯温度の変更は、他のじゃ口（湯水混合せん）の使用状況を確認してから行うこと

やけどすることがあります。

特に浴室でシャワーを使用しているときなどは、注意してください。



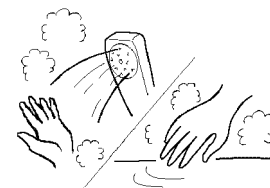
確認

シャワー使用時や入浴時は、最初に手で湯温を確かめること

やけどすることがあります。



確認



子供だけで浴室で遊ばせないこと

浴槽の循環金具付近に近づいたり潜ったりすると、思わぬ事故の原因になります。

特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。



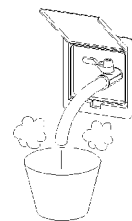
禁止

おたすけコックはタンクの湯温が下がってから使用すること

取水時に熱湯が出たり、ホースが熱くなるなどで、やけどすることがあります。



確認

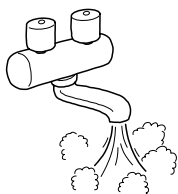


使いはじめはやけどに注意すること

特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。



注意

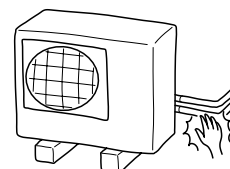


ヒートポンプ配管に手を触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止



異常・故障時には、直ちに使用を中止すること
発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります。

次のようなことがある場合、すぐに使用を中止し、故障や事故防止のため、販売店（据付工事店）または、修理受付フリーダイヤルに点検・修理（有料）をご相談ください。

- ・使用中に、こげくさい臭いがしたり、異常な音や振動がする。
- ・設置場所が濡れている。
- ・お湯がぬるい。
- ・漏電しゃ断器が動作する。
- ・その他の異常・故障がある。

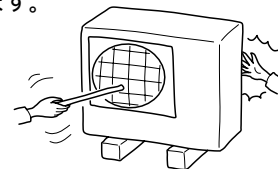


確認

ヒートポンプユニットのフィンに触ったり
空気吸込口・吹出口に手や棒を入れないこと
けがの原因になることがあります。



禁止



特に注意していただきたいこと

警告

浴槽にお湯がないときは、追だしスイッチ
・たし湯スイッチを押さないこと

やけどすることがあります。
浴槽にお湯がないときでも、循環金具から熱いお湯が
出ます。浴槽や循環金具の
お手入れを行うときは、
特に注意してください。



禁 止

浴槽の循環金具のカバーをはずしたまま
使用しないこと

髪の毛などが吸い込まれ取れなくなるなど、
思わぬ事故を起こすことがあります。



禁 止

注意

そのまま飲用しないこと

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、
配管材料の劣化などにより水質が変わることがあります。

飲用される場合は、下記のことに注意し、必ず一度
やかんなどで沸騰させてください。

- ・必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した
水道水を使用してください。
- ・熱いお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている
水）は雑用水としてお使いください。
- ・固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せ
ずに直ちに販売店（据付工事店）へ点検の依頼を行っ
てください。



禁 止

タンクの熱湯は直接排水しないこと

やけどや排水管を傷めることがあります。
お湯を使い切ってから排水してください。



禁 止

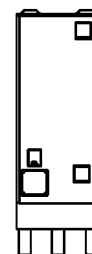


本体操作部のふたは閉じておくこと

ショート、感電することがあります。



確 認



タンクを満水にしてから電源を入れること
故障の原因になります。



確 認

➡ P 12 準備

逃し弁の点検をすること

タンクが破損したり、逃し弁などからの水漏れにより、
やけどや大きな被害につながる可能性があります。



確 認

➡ P 49 日常のお手入れ

1か月以上使用しないときはタンクの排水を
すること

水質が変化することがあります。

1か月未満の使用しないときでも凍結の
おそれがあるときは、排水してください。



確 認

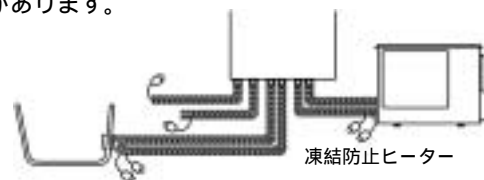
➡ P 47 使用しないときは

凍結予防対策の確認をすること

凍結するとタンクや配管が破裂して、やけどや水漏れを
することがあります。



確 認



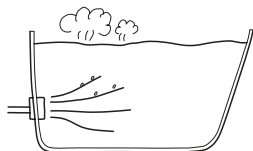
凍結防止ヒーター

⚠ 注意

ふろ自動、追いだきを行う場合は、浴槽の循環金具付近から十分に離れることやけどすることがあります。



注意



冬場に漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にするときはタンクと配管内の水を確実に抜くこと配管が凍結し、水漏れすることがあります。



確認

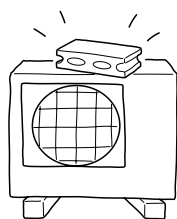
▶▶ P 47 使用しないときは

機器に乗ったり、物を載せたり、配管に力を加えたりしないこと

事故、やけど、水漏れの原因になります。



禁止

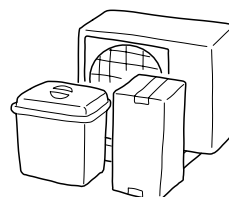


吸込口や吹出口をふさがないこと

能力低下や故障の原因になることがあります。



禁止

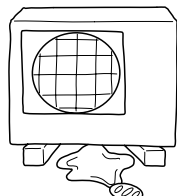


ヒートポンプユニットの真下に濡れて困るものは置かないこと

ドレン水が出ます。



禁止

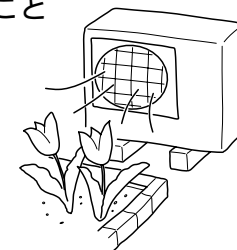


動植物に直接風をあてないこと

動植物に悪影響をおよぼすことがあります。



禁止



特殊用途には使用しないこと

一般家庭の使いかた以外では使用しないでください。能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能、品質低下や、寿命が短くなる場合があります。



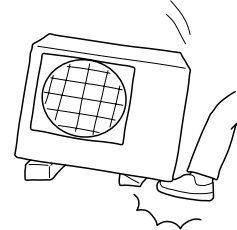
禁止

ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しないこと

落下、転倒し、けがをすることがあります。



禁止

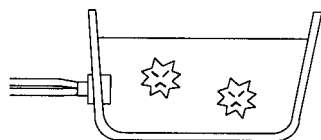


浴槽の水を毎日入れかえるなど、衛生的に入浴すること

健康を害することがあります。



確認

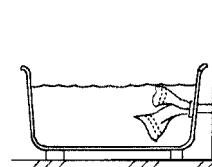


浴槽の循環金具をふさいだり、はずしたり、回したりしないこと

本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。



禁止



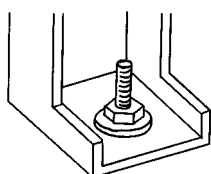
▶▶ P 49 日常のお手入れ

脚がアンカーボルトで固定してあるか確認すること

地震などにより本体が倒れてけがをすることがあります。



確認

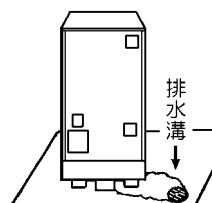


床面が防水・排水処理されていることを据付工事店へ確認すること

水漏れが起きた場合、階下などに被害を及ぼすおそれがあり、大きな被害につながる可能性があります。



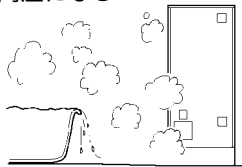
確認



ご使用にあたってのお願い

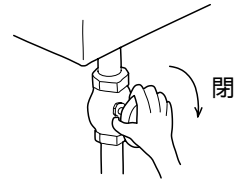
給湯機が浴室など湿気の多い場所に取り付けられていないか確認すること

- ・感電、誤動作の原因になります。
- ・メインコントローラは、屋外や浴室などの湿気の多い場所やガス燃焼機器のそばなど高温になる所に取り付けしないでください。誤動作の原因となります。浴室にはフロコントローラを取り付けてください。

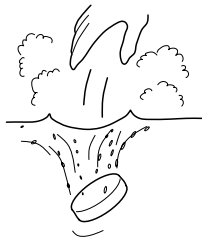


機器の給水配管止水せんがどこにあるか確認すること

- ・タンク内の水抜き、万一の水漏れ、故障の際に閉じると水は止まります。
- ・ふだん給湯機を使用しているときは開いておきます。



硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、機器の腐食、故障の原因となるので使用しないこと



お湯を上手に使うこと

ふるの残り湯を沸かし直すよりも、再度湯はりした方が効率的です。

1日に使用できるお湯の量には限りがあります。

- ・お湯は容器に受けて使いましょう。
- ・シャワーは出し放しにしないでこまめに止めましょう。

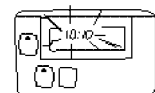


夜間時間帯のご使用について

給湯機は主に夜間時間帯にお湯を沸かします。そのため夜間時間帯にお湯を使用すると、翌日の湯量が少なくなったり、昼間に沸増しをして電気代が高くなる場合があります。

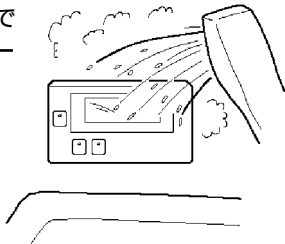
コントローラの時刻を確認すること

現在時刻がずれている場合は、時刻を合わせ直してください。時刻がずれているとタンクのお湯を沸かす時に電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になる場合があります。



コントローラに水をかけないこと

メインコントローラは防水タイプではありません。フロコントローラは防水タイプですが、なるべくシャワーなどで直接水をかけないでください。マイクやスピーカーの故障の原因となります。



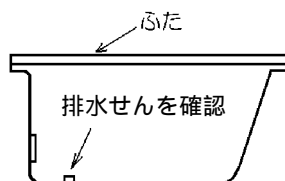
「追いだき」「たし湯」についてのお願い

追いだきやたし湯（高温たし湯）を行うと浴槽の循環金具から、熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取り扱いについては、特に注意してください。

ふる自動運転をするときのお願い

ふる自動運転をするときは、次のことを確認してください。

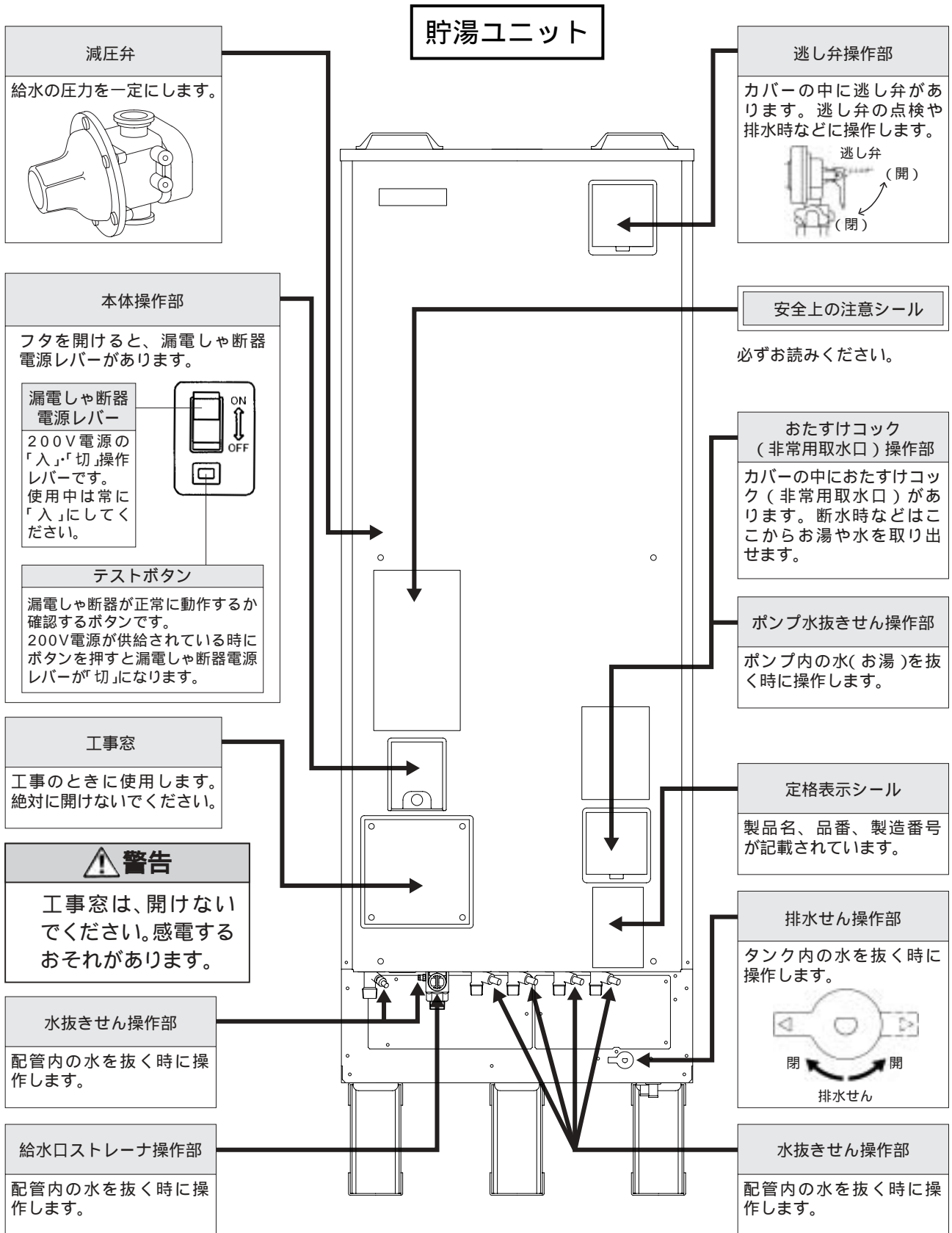
- ・浴槽の残水を排水して排水せんを閉じる。
- ・浴槽にふたをする。



タオル、浴槽が青くなることがあります

使用地域の水質や給湯機の銅配管により薄青くなる場合があります。これは、水中に溶け出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。

各部の名称と働き（貯湯ユニット）



使用前に

【お知らせ】

EQS ** 06UFA- ** Sは、給湯機内で漏水が発生した場合に、給湯機への給水を自動的にしゃ断します。ただし、給湯機の電源が入っていない場合や停電時には、この機能は動作しません。給湯機不使用時に電源を切る場合や停電時には、必ず給水配管止水せんを閉じてください。EQS3006UFA- ** は形状が若干異なります。

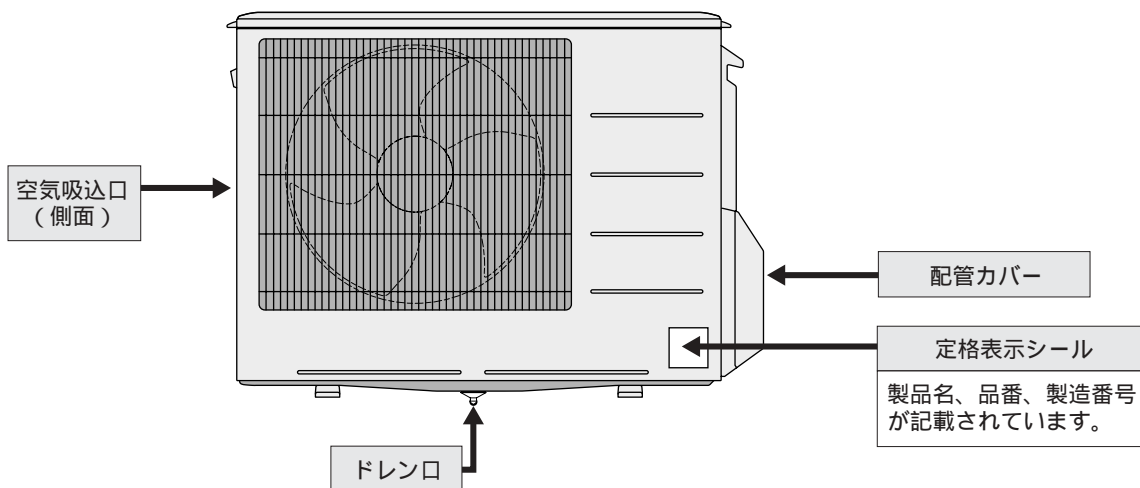
各部の名称と働き（ヒートポンプユニット）

ヒートポンプユニット

【お知らせ】

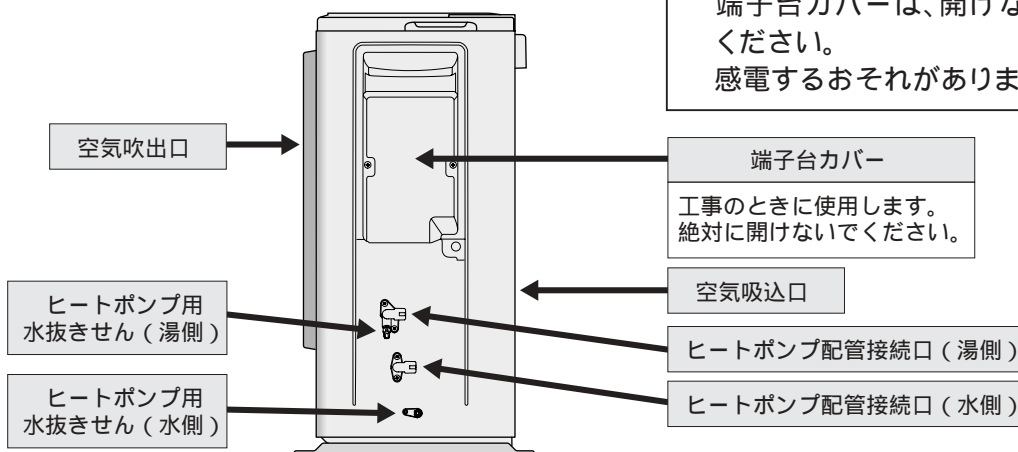
機種により形状が若干異なります。
ます。

正面図



側面図

配管カバーを外した状態



警告

端子台カバーは、開けないでください。
感電するおそれがあります。

工事のときに使用します。
絶対に開けないでください。

警告

ヒートポンプ配管に手を触れないでください。
やけどするおそれがあります。

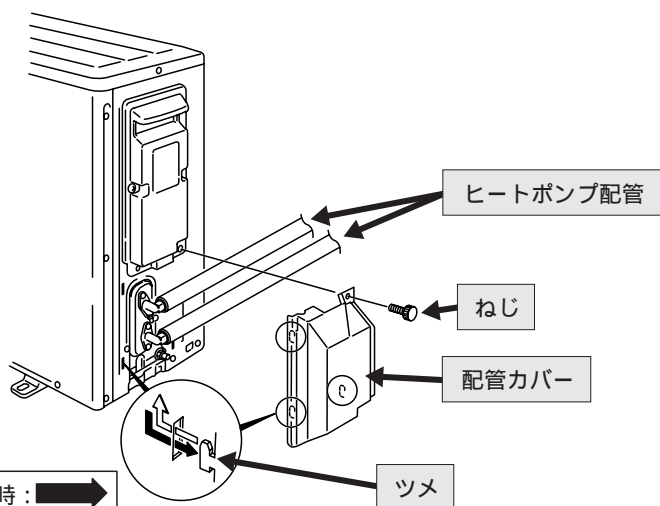
配管カバーの取り外しかた

- (1) ねじ 1 本を外す。
- (2) 配管カバーを下にスライドさせてツメ 3 か所を外し、手前に引く。

配管カバーの取り付けかた

- (1) 配管カバーを押し込み、上にスライドさせてツメ 3 か所をはめる。
- (2) ねじ 1 本を締める。

取り外し時：
 取り付け時：



本体据付図例

屋外設置標準配管例

地域や設置場所により工事内容が若干異なることがあります。

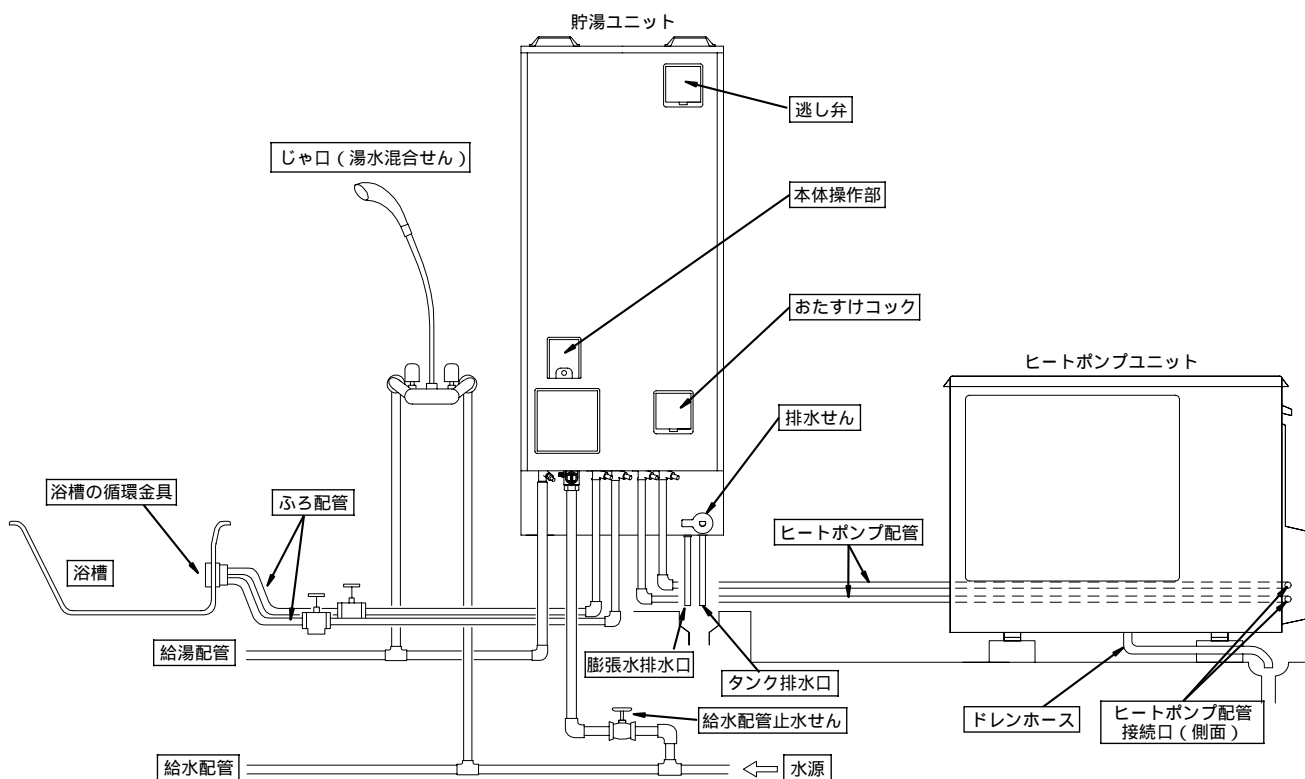
タンク排水口 タンクの排水のときに、お湯や水が出ます。

膨張水排水口 湯沸し時の膨張水が出ます。

給水配管止水せん 水源の「開」「閉」に使用します。

【お知らせ】

湯沸し時は、膨張水排水口より、お湯(水)が少量出ますが故障ではありません。

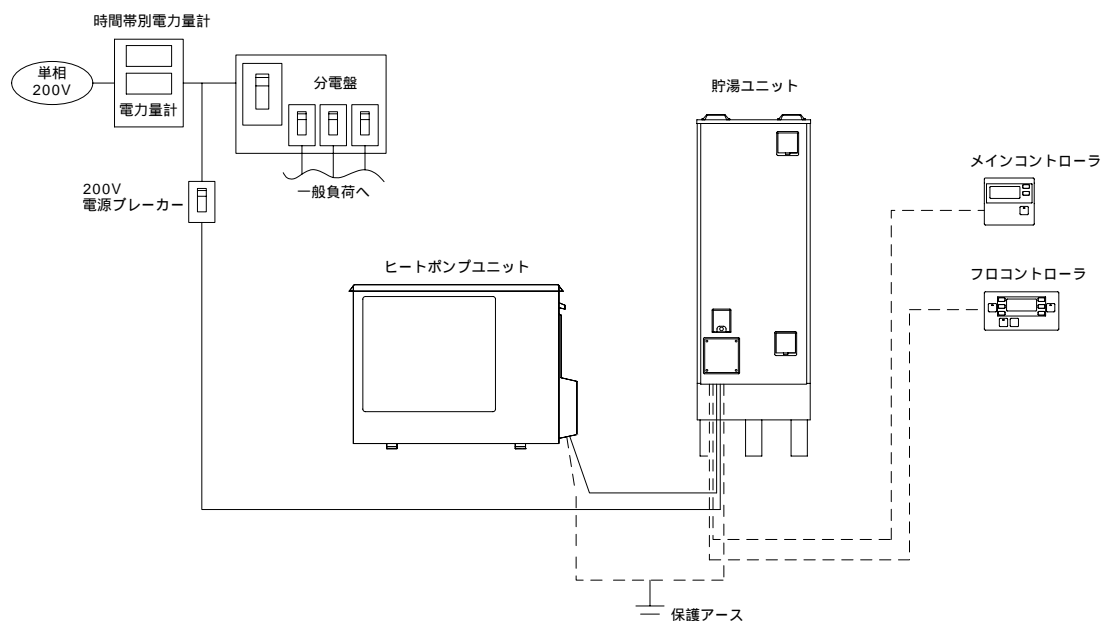


使用前に

配線例

時間帯別電灯と季節別時間帯別電灯の電気配線例

電力制度及び電気配線回路は据付工事店に確認してください。



各部の名称と働き（コントローラのはたらき）

メインコントローラ

給湯温度表示
エラー表示

通常は給湯設定温度を表示します。
▶▶▶ 21ページ

エラー発生時は故障内容をエラー表示
(点滅) します。
▶▶▶ 53ページ

優先表示

給湯温度設定の優先権がメインコントローラ
にあるときに点灯します。
▶▶▶ 21ページ

出湯表示

シャワーなどを出湯中のときに点灯します。

湯沸し表示

タンクの湯沸し、沸増し中に点灯します。
▶▶▶ 17、18ページ

チャイルドロック表示

チャイルドロック設定時に点滅します。
▶▶▶ 28ページ

上下スイッチ

給湯温度を変更するときに押します。
▶▶▶ 21ページ

高温ランプ

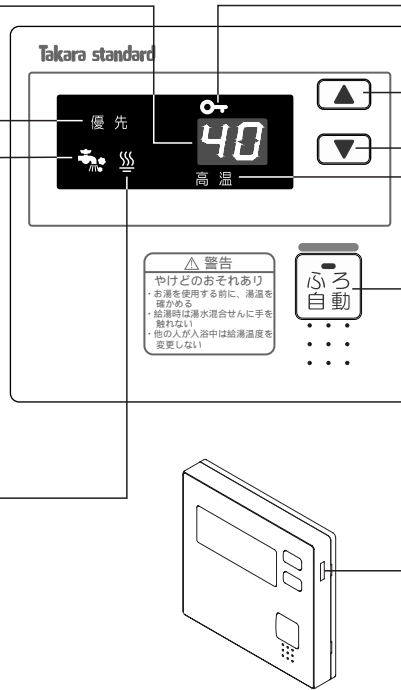
給湯温度が55 以上の設定のときに約10秒
間点滅した後点灯します。
▶▶▶ 21ページ

ふる自動スイッチ

ふる自動運転をするときに押します。
▶▶▶ 22、24ページ

品番シール

メインコントローラの品番を表示します。



使用前に

フロコントローラ

優先スイッチ
(チャイルドロックスイッチ)

給湯温度を変更する優先権を切り替え
るときに押します。
▶▶▶ 21ページ
3秒間押し続けるとチャイルドロック
が設定されます。
▶▶▶ 28ページ

たし湯スイッチ
(高温たし湯スイッチ)

浴槽のお湯を増やすときに押します。
高温たし湯とたし湯が選べます。
▶▶▶ 27ページ

呼びだしスイッチ

浴室から人を呼びだすときに押します。
▶▶▶ 28ページ

ぬる湯スイッチ

浴槽に水をたすときに押します。
▶▶▶ 28ページ

追いだきスイッチ

浴槽の湯温を上げたいときに押します。
▶▶▶ 25ページ

バックライト

スイッチを押すか、給湯機を使うと約
1分間バックライトが点灯します。
▶▶▶ 40 ページ

表示画面

時刻、給湯温度、ふる温度、エラー表
示などを表示します。
表示切替スイッチを押したりふる自動
運転などを行ったときは、ふる関連表
示となります。
▶▶▶ 10ページ

上下スイッチ

給湯温度を変更するときに押します。
設定モード中は選択対象を変えます。
▶▶▶ 11、21ページ

ふる自動スイッチ

ふる自動運転をするときに押します。
▶▶▶ 22、24ページ

設定スイッチ

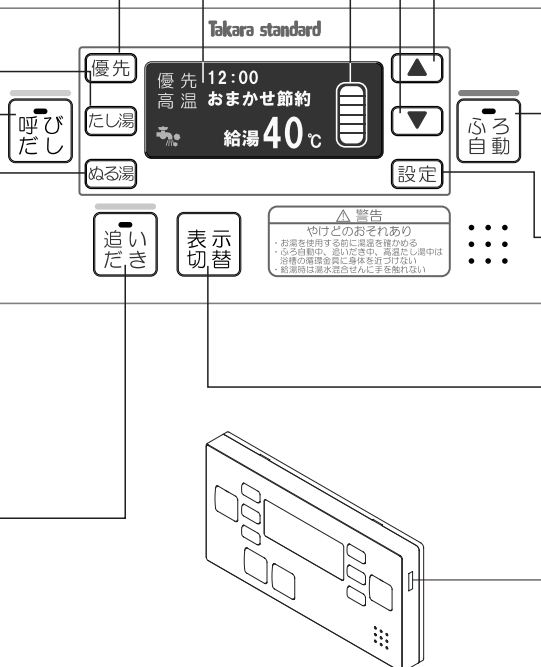
沸増しやふる温度などの設定をする
ときに押します。
▶▶▶ 11ページ

表示切替スイッチ

ふる関連の画面表示と湯沸し関連の表
示を切り替えるときに押します。
▶▶▶ 10ページ
ふる関連表示は30分間表示し、その後
湯沸し関連表示に戻ります。

品番シール

フロコントローラの品番を表示します。



フロントローラ表示画面

湯沸し関連表示

- 時刻表示**
現在時刻を表示します。
ふろ予約運転中は予約時刻を表示します。
▶▶▶ 14ページ (時刻の設定)
▶▶▶ 32ページ (ふろ予約運転)
- 優先表示**
給湯温度設定の優先権がフロントローラにあるときに点灯します。
▶▶▶ 21ページ
- 高温表示**
給湯温度が55 以上の設定のときに約10秒間点滅した後点灯します。
▶▶▶ 21ページ
- 出湯表示**
シャワーなどを出湯中のときに点灯します。
▶▶▶ 21ページ



- 湯沸し表示**
タンクの湯沸し、沸増し中に表示します。
▶▶▶ 17、18ページ
- 残湯量表示**
タンク内の残湯量を表示します。
(下表参照)
- 給湯温度表示**
給湯温度を表示します。
▶▶▶ 21ページ
- 湯沸しモード表示**
タンクの湯沸しモードを表示します。
▶▶▶ 17ページ

残湯量の目安

表示								
EQS3706UFA-★★(S)	320 L 以上	250 L 以上 320 L 未満	200 L 以上 250 L 未満	150 L 以上 200 L 未満	100 L 以上 150 L 未満	50 L 以上 100 L 未満	湯切れ 注意	50 L 未満
EQS4606UFA-★★(S)	410 L 以上	340 L 以上 410 L 未満	270 L 以上 340 L 未満	200 L 以上 270 L 未満	120 L 以上 200 L 未満	50 L 以上 120 L 未満		50 L 未満
EQS3006UFA-★★(S)	250 L 以上	200 L 以上 250 L 未満	150 L 以上 200 L 未満	100 L 以上 150 L 未満	50 L 以上 100 L 未満	15 L 以上 50 L 未満		15 L 未満

目安の様子が となっている場合は、残湯温度が低いいため、ふろ追いだきや自動保温ができない場合があります。

ふろ関連表示

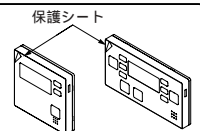
- 時刻表示**
現在時刻を表示します。
▶▶▶ 14ページ
- 優先表示**
給湯温度設定の優先権がフロントローラにあるときに点灯します。
▶▶▶ 21ページ
- 高温表示**
給湯温度が55 以上の設定のときに約10秒間点滅した後点灯します。
▶▶▶ 21ページ
- 出湯表示**
シャワーなどを出湯中のときに点灯します。
- 湯沸し表示**
タンクの湯沸し、沸増し中に表示します。
▶▶▶ 17、18ページ



- ふろ温度表示**
ふろの温度を表示します。
▶▶▶ 23ページ
- ふろ水位表示**
ふろの設定水位の目安を表示します。
▶▶▶ 23ページ
- 給湯温度表示**
給湯温度を表示します。
▶▶▶ 21ページ
- 残湯量表示**
タンク内の残湯量を表示します。
(上表参照)

【お知らせ】

ご使用の前に、コントローラ表面の保護シートを取り外してください。



使用前に

各部の名称と働き（フロントローラ）

設定モード

フロントローラの **設定** を押すと設定モードに入ります。

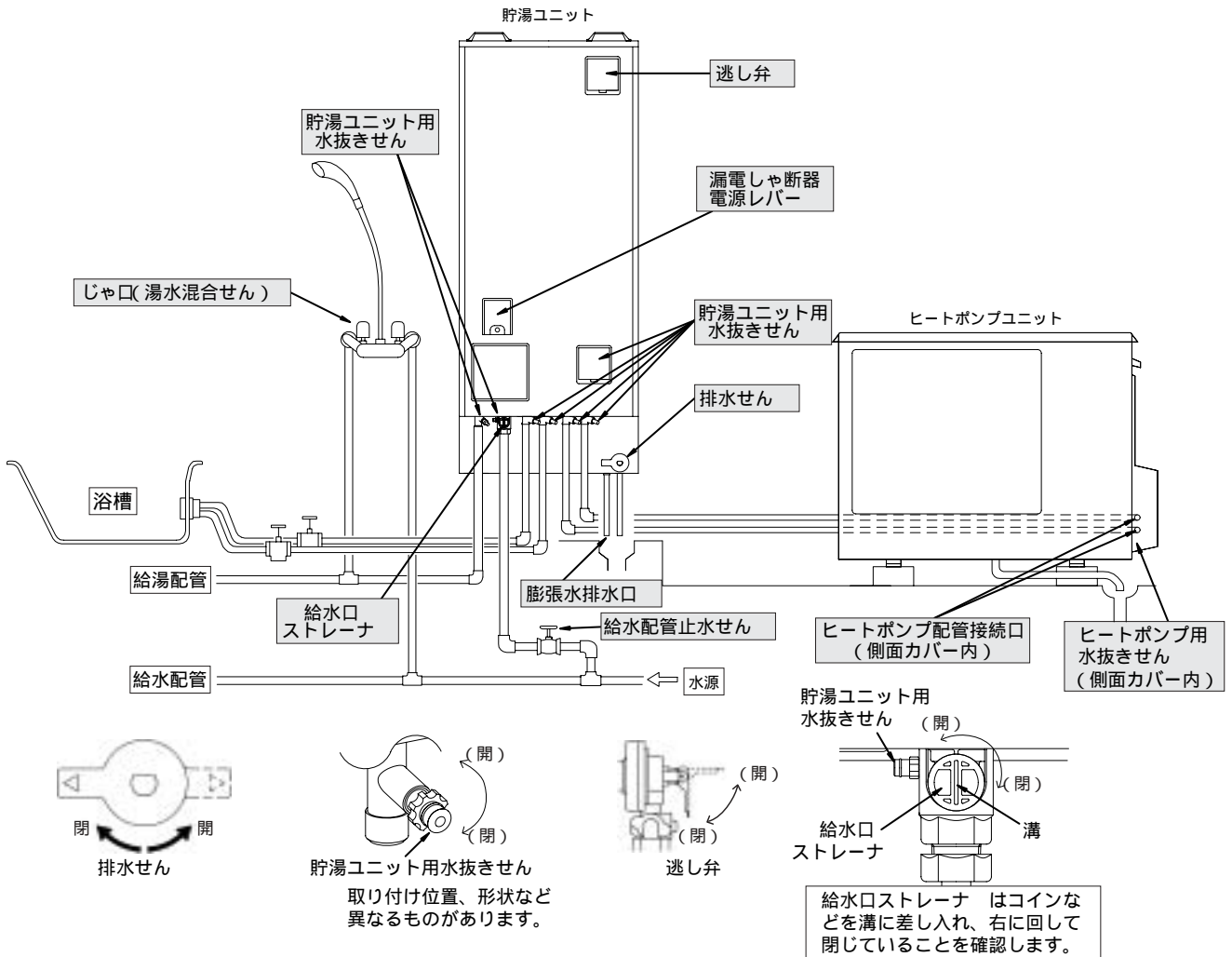
設定項目	設定項目	内容	初期設定	ページ
給湯温度		給湯温度を変更します。	40	21ページ
ふろ温度		ふろ温度を変更します。	40	23ページ
ふろ水位		ふろの設定水位を変更します。	5	23ページ
沸増し		タンクのお湯が足りないとき昼間の湯沸しをします。	解除	18ページ
ふろ予約運転		お好みの時間に入浴できるよう自動湯はりを行います。	切	32ページ
湯沸しモード		タンクの湯沸し量を変更します。	おまかせ節約	17ページ
湯沸し詳細設定	湯切れ沸増し量	湯切れ予防のため、沸増しを始める残湯量を変更します。	1	34ページ
	不足沸増し	夜間の湯沸しで不足している量を沸増しします。	1	35ページ
	追加沸増し時間	タンク残湯量表示が減ったときの沸増し時間を変更します。	1	35ページ
	ふろ自動沸増し	ふろ自動運転中にタンク湯温が冷めて、自動保温ができなくなったら沸増しします。	禁止	36ページ
湯沸し停止日数		旅行などで湯沸しの必要がないとき設定します。	解除	20ページ
夜間満タン	2	本日の夜間の湯沸しのみ、タンク全量湯沸しします。	切	19ページ
クリーニング		ふろ配管のクリーニングを行います。	切	29ページ
時刻合わせ		現在時刻を設定します。	2011年1月1日 13時00分	14ページ
使用湯量ナビ	今日の使用湯量	今日の使用湯量と残り湯量を43 換算で表示します。	-	41ページ
	曜日別使用湯量	最近の曜日一週間分の使用湯量を棒グラフで表示します。	-	42ページ
	月別使用湯量	最近の月別一年間分の使用湯量を棒グラフで表示します。	-	42ページ
スイッチ操作音		スイッチ操作音の「入」「切」を設定します。	入	38ページ
表示	文字ガイド	文字表示によるガイド機能を設定します。	入	39ページ
	バックライト	液晶画面のバックライトを設定します。	1分自動消灯	40ページ
	コントラスト	液晶画面のコントラストを設定します。	5	40ページ
	給湯バックライト	給湯使用時の液晶画面のバックライトを設定します。	入	40ページ
その他機能	保温時間	ふろ自動運転の保温時間を設定します。	1時間	43ページ
	追いだき設定	ふろの追いだき方式を設定します。	1	37ページ
	自動配管洗浄	ふろ自動運転終了後の排水時にふろ配管を水で洗浄します。	切	31ページ
	湯はり情報	浴槽の形状などのデータを消去できます。	クリアしない	44ページ
	電力設定	ご契約の電力制度を設定します。	T08-1	15ページ
	設定クリア	設定モードの内容を初期設定値に戻します。	クリアしない	45ページ
	水抜きモード	タンクの水抜きを行うときに使用します。	切	47ページ
販売店連絡先	お買い上げの販売店連絡先を表示します。 3	-	56ページ	

- 1 湯沸しモードにより異なります。
- 2 湯沸しモードが「夜間標準」「多め」に設定されている場合や湯沸し停止日数が設定されている場合は設定できません。
- 3 販売店連絡先が登録されている場合のみ電話番号を表示します。

- ・給湯温度はフロントローラに優先権がある場合表示されます。
- ・設定モード中に呼び出し・優先・表示切替・たし湯・ぬる湯・追いだき・ふろ自動スイッチを押すと、設定モードは解除されます。

準備

給湯機の使い始めや、水抜き後に給湯機を使い始める場合は、次の手順で操作してください。
方法が分からないときは、据付工事店（販売店）へご相談ください。



1 給水の準備をします。

1. 排水せん のつまみを閉じます。
2. すべてのじゃ口(湯水混合せん) を閉じます。(開いていると給水に時間がかかることがあります。)
3. ヒートポンプ用水抜きせん (2か所)、貯湯ユニット用水抜きせん (7か所)、給水口ストレーナ をすべて閉じます。

2 貯湯ユニットを満水にします。

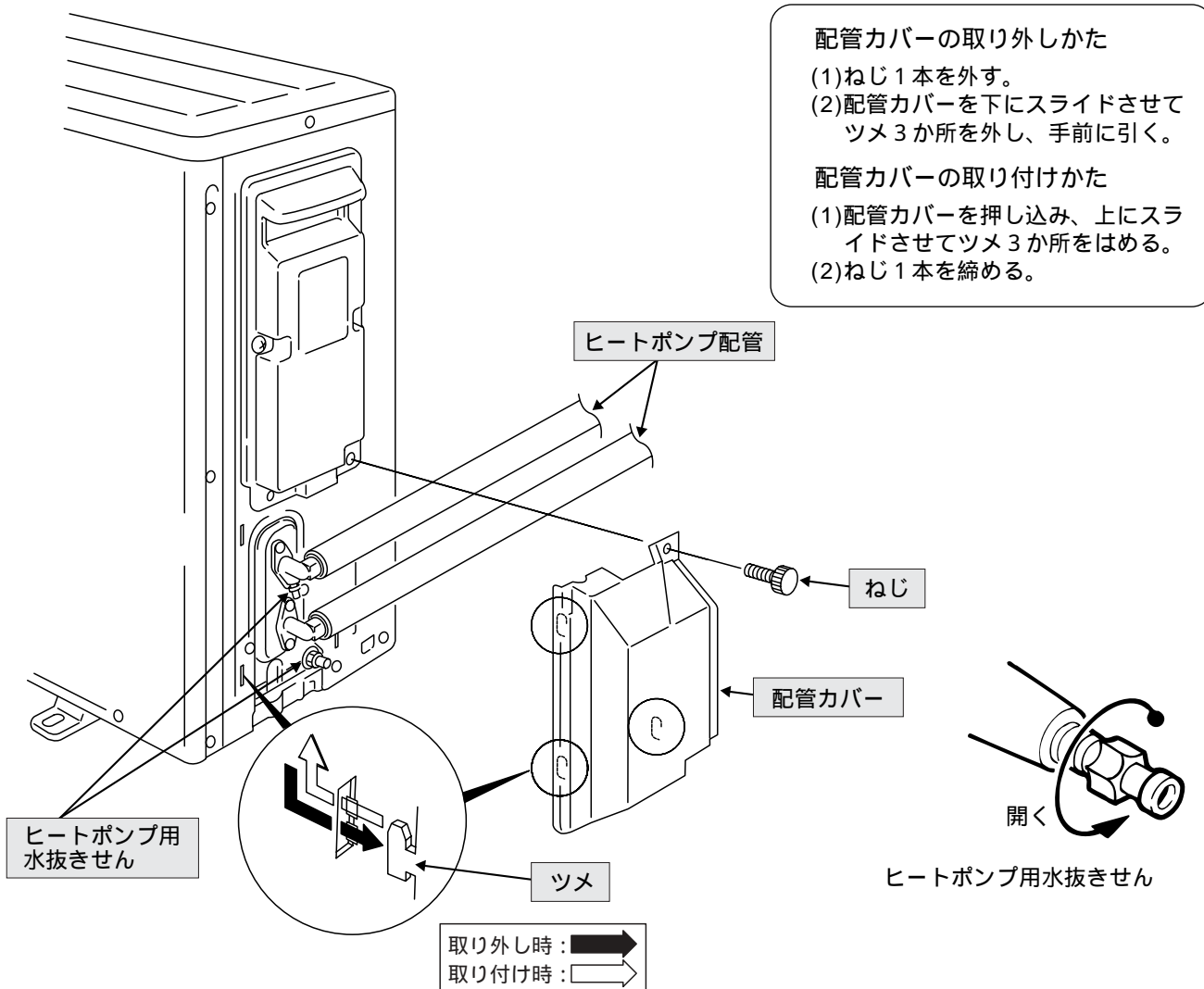
1. 貯湯ユニットの逃し弁 のレバーを上げ、給水配管止水せん を開きます。
2. 膨張水排水口 から水が勢いよく出てきたら、逃し弁 のレバーを下げます。
3. じゃ口(湯水混合せん) を湯側全開で開けて、空気まじりの水から連続的に水が出ることを確認します。
4. じゃ口(湯水混合せん) を閉じます。

【お知らせ】

貯湯ユニットが空の状態から、満水になるまで約30分かかります。(機種により多少異なります。)
給水中に膨張水排水口から水と空気が混ざりボコボコと音がすることがありますが、異常ではありません。水が勢いよく出るまでお持ちください。

準備

使用前に



3 ヒートポンプ配管の空気を抜きます。

1. ヒートポンプ用水抜きせん (2か所)を開きます。
2. 水と空気を1~2分出し、空気が混ざらなくなるのを確認します。
3. ヒートポンプ用水抜きせん (2か所)を閉じます。
4. 各接続部に水漏れがないか確認します。

4 電源を入れます。

1. 貯湯ユニットの漏電しゃ断器電源レバー を「入」にします。
2. コントローラの設定をします。

現在時刻の設定 P14

湯沸しモードの設定 P17

給湯温度の設定 P21

現在時刻の設定

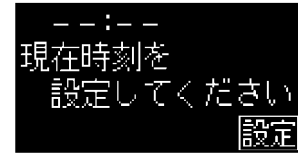
フロントローラで操作します

給湯機を使う前に、必ず現在時刻を確認してください。
現在時刻が正しくない場合は、設定してください。

使用前の前に

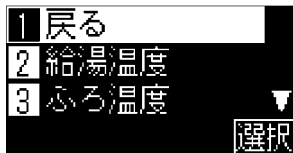
【お知らせ】

次の画面が表示されることがあります。



「設定」を押し③以降に従って現在時刻を設定してください。

1 「設定」を押します。



2 【時刻合わせ】を選びます。



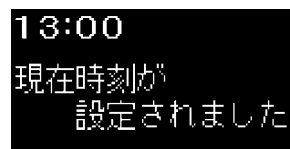
3 年・月・日を順に設定します。



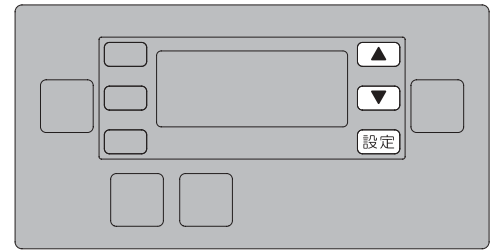
4 現在時刻を設定します。



5 時刻設定が完了します。



フロントローラ



ご注意

時刻が正しく設定されていないと電気料金が割高になることがあります。

特に午前と午後を間違えないでください(24時間表示です)。

1か月に1回程度、現在時刻が合っているか確認してください。

停電などにより時刻が若干変動することがあるため、復帰時に現在時刻が合っているか確認してください。

契約電力制度の設定

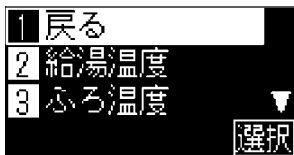
フロントローラで操作します

契約されている電力制度を設定します。

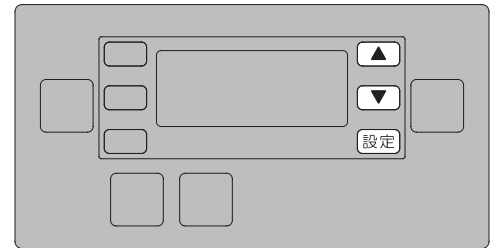
ご注意

時間帯別電灯の種類によって電気料金の安価な時間帯が異なります。
電力制度が合っていないと、電気料金が割高になることがあります。

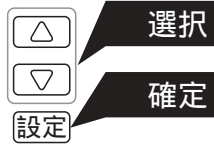
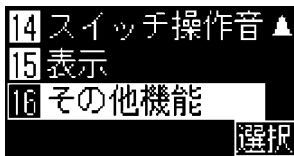
1 **設定** を押します。



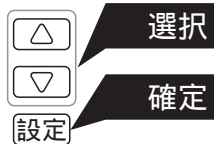
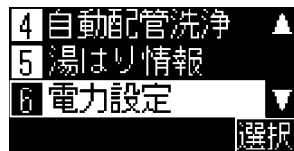
フロントローラ



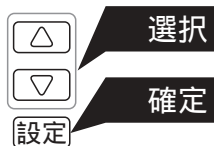
2 【その他機能】を選びます。



3 【電力設定】を選びます。

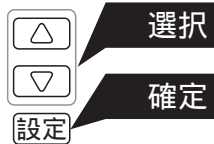
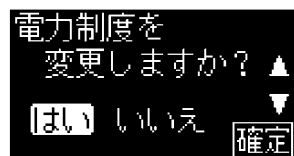


4 電力設定を選びます。(次ページ「電力制度の内容」参照)

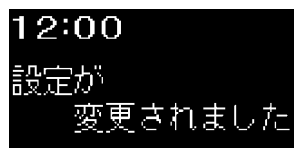


初期設定	T08-1
選択範囲	T08-1、T08-2、T08-3、 T09-1、T10-1 S08-1、S08-2、S09-1、S10-1

5 【はい】を選びます。



6 設定が完了します。



電力制度の内容 (2011年2月現在)

T08-1 (初期設定) 0 7 23 24時

北海道電力：ドリーム8(Bパターン) ドリーム8エコ(Bパターン)	夜間時間帯	昼間時間帯	
--------------------------------------	-------	-------	--

東北電力：やりくりナイト8
東京電力：おトクなナイト8
中部電力：タイムプラン
北陸電力：エルフナイト8
関西電力：時間帯別電灯
四国電力：得トクナイト
電化Deナイト
九州電力：時間帯別電灯
沖縄電力：時間帯別電灯

T08-2 0 6 22 24時

北海道電力：ドリーム8(Aパターン) ドリーム8エコ(Aパターン)	夜間時間帯	昼間時間帯	
--------------------------------------	-------	-------	--

T08-3 0 8 24時

北海道電力：ドリーム8(Cパターン) ドリーム8エコ(Cパターン)	夜間時間帯	昼間時間帯	
--------------------------------------	-------	-------	--

T09-1 0 8 23 24時

中国電力：エコノミーナイト	夜間時間帯	昼間時間帯	
---------------	-------	-------	--

T10-1 0 8 22 24時

東北電力：やりくりナイト10 やりくりナイトS	夜間時間帯	昼間時間帯	
----------------------------	-------	-------	--

東京電力：おトクなナイト10
北陸電力：エルフナイト10
九州電力：よかナイト10

S08-1 0 7 10 17 23 24時

東京電力：電化上手 関西電力：はぴeタイム 沖縄電力：Eeライフ	夜間時間帯	朝晩 (リビング)	昼間 (デイトム)	朝晩 (リビング)	
--	-------	--------------	--------------	--------------	--

S08-2 0 7 9 17 23 24時

中部電力：Eライフプラン	夜間時間帯	朝晩 (リビング)	昼間 (デイトム)	朝晩 (リビング)	
--------------	-------	--------------	--------------	--------------	--

S09-1 0 8 10 17 23 24時

中国電力：ファミリータイム(プランⅠ) ファミリータイム(プランⅡ)	夜間時間帯	朝晩 (リビング)	昼間 (デイトム)	朝晩 (リビング)	
---------------------------------------	-------	--------------	--------------	--------------	--

S10-1 0 8 10 17 22 24時

北陸電力：エルフナイト10プラス 九州電力：電化deナイト	夜間時間帯	朝晩 (リビング)	昼間 (デイトム)	朝晩 (リビング)	
----------------------------------	-------	--------------	--------------	--------------	--

契約している電力制度の内容については、各電力会社にお問い合わせください。
上記以外の電力制度に関しては、お買い求めの販売店か、お近くの当社支社・支店・営業所にお問い合わせください。
北海道電力の「eタイム3」でご使用の場合は「T10-1」を選んでください。

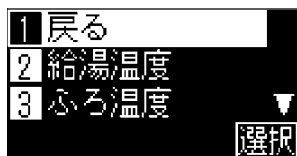
湯沸しモードの設定

フロントローラで操作します

タンクの湯沸しモードを設定します。
湯沸し設定はご家庭のお湯の使用量に応じて設定してください。

【お知らせ】
現在時刻の設定がされていないと、湯沸しできません。
ヒートポンプ凍結予防運転は、湯沸しモードに関係なく行うため、夜間時間帯以外にも湯沸しをすることがあります。

1 **設定** を押します。



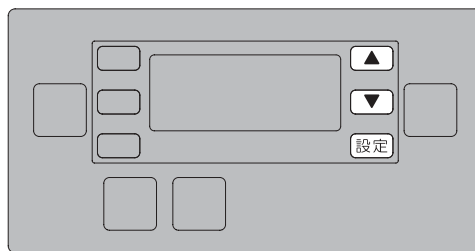
2 **【湯沸しモード】** を選びます。



3 湯沸しモードを選びます。



フロントローラ



湯沸しモード	特 徴	湯沸し詳細設定の初期設定				ふる追いだき設定
		湯切れ沸増し量	不足沸増し	追加沸増し時間	ふる自動沸増し	
おまかせ節約 (初期設定)	お客様の過去の使用量をもとに、最小限の湯温と湯量で湯沸しします。	70L	禁止	-	禁止	高温たし湯 20L
おまかせ標準	お客様の過去の使用量をもとに、「おまかせ節約」よりも多く湯沸しします。	150L	許可	-	禁止	標準
夜間標準	夜間時間帯のみ湯沸しします。	なし	-	-	禁止	標準
多め	お湯がたくさん使えます。	200L	-	2時間	禁止	標準

湯沸し温度は、約65～90℃で外気温度により異なります。
また、「おまかせ節約」「おまかせ標準」は、お客様の過去の使用量により、湯沸し温度が異なります。

湯沸し詳細設定は

▶▶▶ P34 湯切れ沸増し量

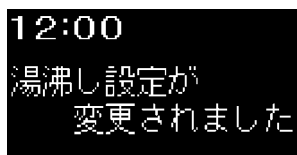
▶▶▶ P35 不足沸増し

▶▶▶ P35 追加沸増し時間

▶▶▶ P36 ふる自動沸増し

ふる追いだき設定は ▶▶▶ P37 追いだきの設定

4 設定が完了します。



湯沸し中は画面右上に **湯沸中** が表示されます。



(湯沸し関連表示の場合)

【お知らせ】
「おまかせ節約」「おまかせ標準」設定の場合、使い始めの2日間は使用量に関係なく、夜間全量湯沸しします。
「おまかせ節約」設定の場合、夕方5時以降に沸増しを行う場合があります。

ご注意

「おまかせ節約」「おまかせ標準」「夜間標準」設定の場合、来客などでお湯をたくさん使用すると、湯切れすることがあります。あらかじめ前日以前に「多め」設定などに切替えてください。
夜間時間帯に湯沸しモードを湯沸し量が多い方に変更した場合は、湯量が設定より少なくなることがあります。
「夜間標準」以外の湯沸しモードでは、夜間時間帯以外にも湯沸しすることがあります。

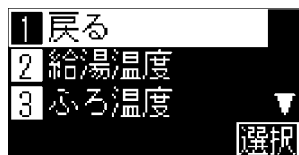
沸増しのしかた

フロコントローラで操作します

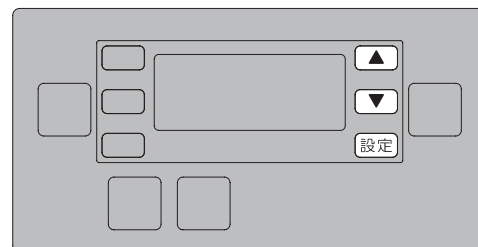
夜間の湯沸しで湯量が不足する場合や、来客などでいつもより使用湯量が増える場合に設定します。昼間の沸増しによりお湯が足りなくなるのを防ぎます。

一度設定すると設定したその日に沸増しを行い、夜間の湯沸しが始まると自動的に解除されます。

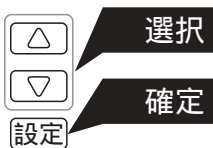
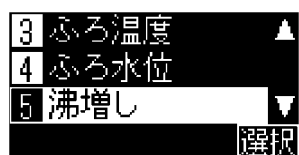
1 設定 を押します。



フロコントローラ



2 【沸増し】を選びます。

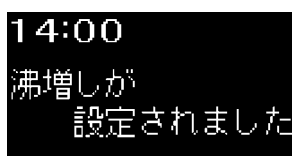


3 沸増し時間を選びます。



初期設定	解除
選択範囲	解除、最大、1時間、2時間

4 設定が完了します。



沸増し中は画面右上に **沸増中** が表示されます。



(湯沸し関連表示の場合)

【お知らせ】

沸増しは昼間電力でタンクのお湯を沸かすため、電気料金は割高になります。

途中で停止する時は③で「解除」を選択してください。

「最大」設定はタンクのお湯が満タンになるように、夜間の湯沸し開始まで沸かします。

残湯量が十分あるときは、沸増し設定後すぐには沸増し動作にいきません。

沸増しを「1時間」設定した場合、**沸増中** が約1時間表示されます。

夜間満タンの設定

フロントローラで操作します

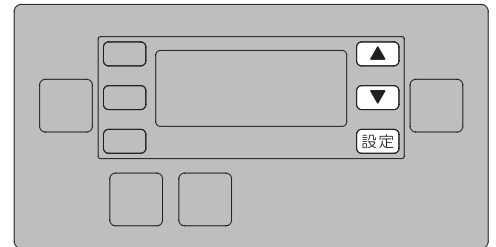
翌日の来客などで使用湯量が増える場合に設定します。

湯沸しモードが「おまかせ節約」「おまかせ標準」に設定されており、夜間の湯沸しで湯量が満タン（タンク全量）になっていない場合に本日の夜間の湯沸しのみ、お湯を満タン（タンク全量）に湯沸しします。設定は、設定したその日の夜間の湯沸しが終わると自動的に解除されます。

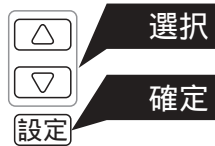
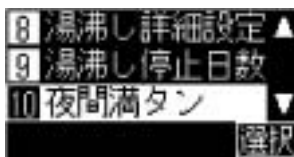
1 設定を押します。



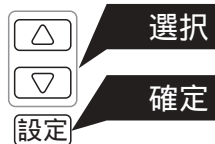
フロントローラ



2 【夜間満タン】を選びます。

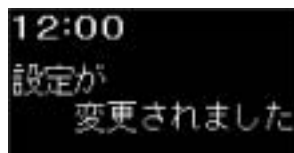


3 【入】を選びます。



初期設定	切
選択範囲	入、切

4 設定が完了します。



コントローラに夜間満タンが表示されます。

【お知らせ】

湯沸しモードが「おまかせ節約」「おまかせ標準」においても、夜間の湯沸し量を最大湯量で沸かす場合がある為、夜間満タン設定をした場合でも使用湯量が増えない場合があります。

湯沸しモードが「夜間標準」「多め」に設定されている場合や湯沸し停止日数が設定されている場合は設定できません。

夜間時間帯に夜間満タンを設定した場合、お湯を満タンに沸かさない場合があります。

次のような場合は、夜間満タン設定が解除されます。

- ・ 電力制度、湯沸しモードを変更した場合。
- ・ 湯沸し停止日数を設定した場合。

湯沸し停止日数の設定

フロントローラで操作します

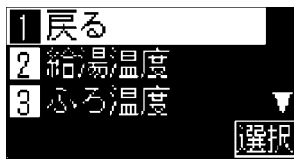
湯沸し停止日数を設定することで、湯沸しを停止することができます。
旅行などでお湯が必要でない日の電気代を節約することができます。

湯沸し停止日数の決めかた（数日間旅行する例）

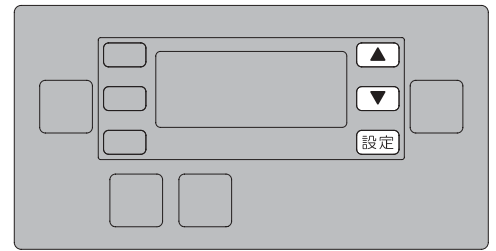
出発日に下記のように設定すれば、帰宅日にお湯が沸いています。

- ・ 1泊2日の旅行の場合 ⇨ 設定しません。
- ・ 2泊3日の旅行の場合 ⇨ 出発日に「あと1日」を設定。
- ・ 3泊4日の旅行の場合 ⇨ 出発日に「あと2日」を設定。

1 設定 を押します。



フロントローラ



ご使用方法（基礎編）

2 【湯沸し停止日数】を選びます。

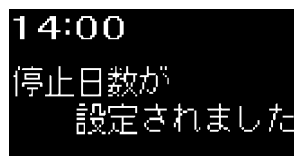


3 日数を選びます。



初期設定	解除
選択範囲	解除、1～15日

4 設定が完了します。



設定した日数が表示されます。日数は夜間時間帯終了時(7:00など)に1日少なくなります。



【お知らせ】

湯沸しを再開する時は③で「解除」を選択してください。

給湯温度の設定

メインコントローラまたは
フロコントローラで操作します

台所、洗面所、シャワーなどの給湯温度を設定します。
給湯温度の設定は安全のため優先権のあるコントローラで設定します。

警告

やけどの原因になりますので以下のことに注意してください。
・給湯温度の変更前に、他の人がシャワーなどでお湯を使用していないか確認してください。
・使いはじめ（特に朝の使いはじめ）は、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

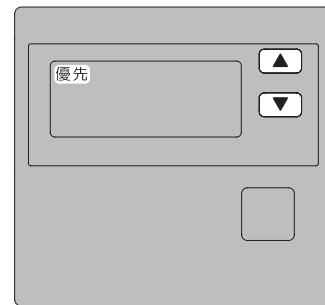
1 給湯温度を設定するコントローラを選びます。 フロコントローラの「優先」を押します。

押すごとに優先権が切り替わります。
“優先”表示が点灯しているコントローラ
で給湯温度を設定できます。



設定できます

メインコントローラ

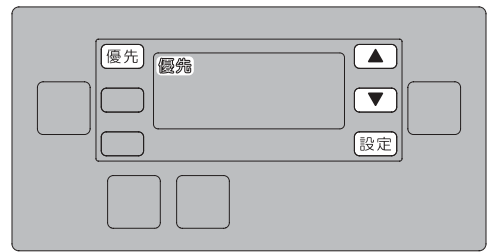


消灯していると設定できません。

優先

設定できません

フロコントローラ



2 温度を選びます。



上がる



下がる

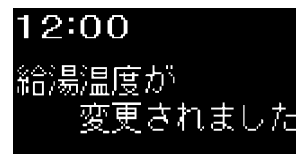


(フロコントローラ湯沸し関連表示の場合)

初期設定	40
選択範囲	水温、30、35~50 (1 刻み)、55、60

メインコントローラにおいて水温は“Lo”と表示されます。

3 設定が完了します。

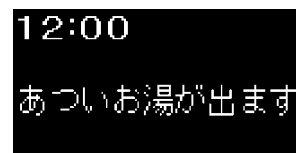


文字によるお知らせ
はフロコントローラ
のみで行います。

ご注意

給湯は湯温を確かめて、湯温
が安定してから使用してくだ
さい。

55、60 に設定した場合は“高温”表示が約10秒間点滅した後点灯します。



(フロコントローラの場合)



【お知らせ】

設定モードからも給湯温度を設定することができます。▶ P11 設定モード
サーモスタット付湯水混合せんの場合は、給湯機の温度設定をサーモスタット付湯水混合せんよりも高くしてください。
給湯機からの出湯量が少ないとき(2L/分以下)は温度制御を行いません。
じゃ口(湯水混合せん)を絞りすぎないでください。
表示温度と実際の給湯温度は、配管長さなどで異なる場合がありますので目安にしてください。

ふろ自動運転のながれ

自動でふろの湯はりをすることができます。
自動湯はり完了後は保温運転をします。

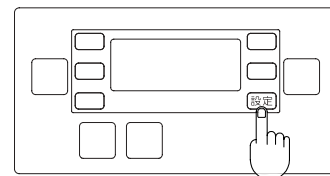
湯はりの温度と水位を決める

お好みのふろの温度と水位を設定します。

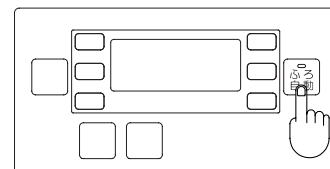
➡ P23 ふろ温度の設定

➡ P23 ふろ水位の設定

フロントローラ




フロントローラ



自動湯はり開始

自動湯はり

 を押すとふろ自動運転が開始します。

設定された温度と水位で自動湯はりを行います。

➡ P24 ふろ自動運転のしかた



自動湯はり

保温運転開始


保温運転 (1時間)

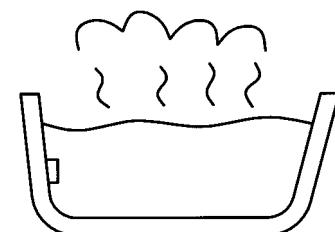
自動的にふろの温度と水位を保ちます。(保温運転)
保温運転時間を変更することもできます。

➡ P43保温時間の設定

保温運転中もたし湯などの操作が行えます。

➡ P25 入浴中の操作

 を押す、もしくは保温運転時間が経過すると保温運転を終了します。



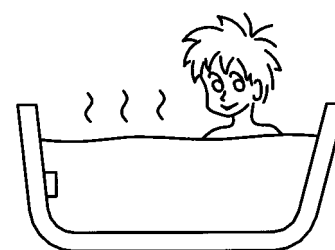
自動湯はり完了

ふろ自動運転終了

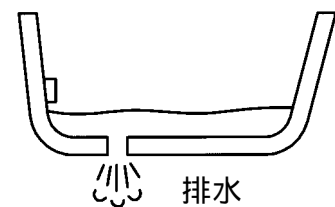
排水

自動配管洗浄を設定すると、ふろ自動終了後、浴槽水排水時におふろの配管を水で洗い流します。

➡ P31 自動配管洗浄のしかた



入浴



排水

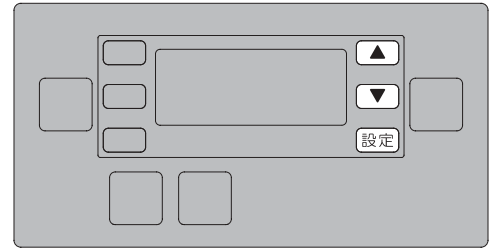
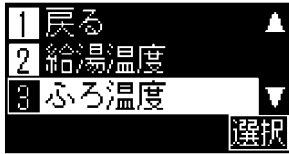
ふろ温度の設定

フロコントローラで操作します

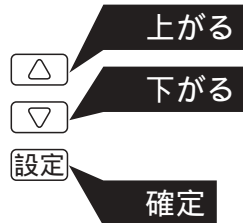
自動湯はりやたし湯するお湯の温度を設定します。

フロコントローラ

- 1 **設定** を押し、【ふろ温度】を選びます。



- 2 温度を選びます。

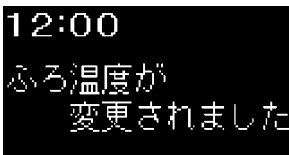


初期設定	選択範囲
40	水温、35～48 (1 刻み)

【お知らせ】

コントローラのふろ温度は目安です。実際の浴槽内の湯温は気温や配管状況によって多少異なる場合があります。

- 3 設定が完了します。



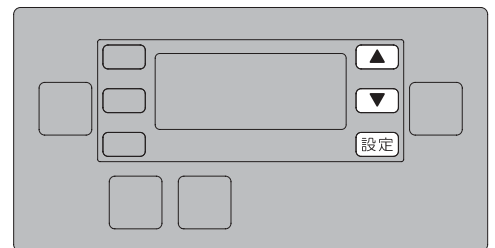
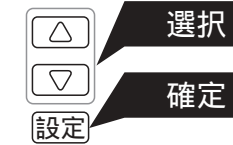
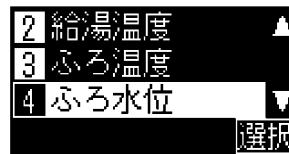
ふろ水位の設定

フロコントローラで操作します

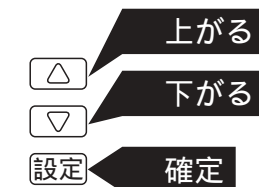
ふろの水位を設定します。

フロコントローラ

- 1 **設定** を押し、【ふろ水位】を選びます。



- 2 水位を選びます。



初期設定	選択範囲
5	1～10

ふろ水位（循環金具からの水位）は5cm～32cmまで3cm刻みで設定できます。

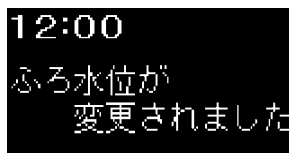


約5cm



約32cm

- 3 設定が完了します。



【お知らせ】

コントローラの水位は目安です。実際の浴槽内の水位は配管状況等によって多少異なる場合があります。浴槽が浅い場合、水位を高く設定するとあふれることがありますので注意してください。

ご使用方法（基礎編）

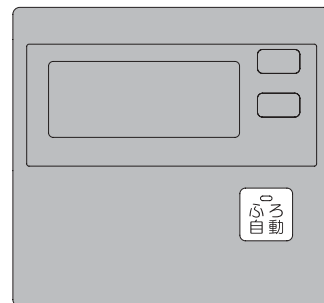
ふろ自動運転のしかた

メインコントローラまたは
フロコントローラで操作します


自動でふろの湯はりができます。

自動湯はり完了後は保温運転します。(▶▶▶ P 22 ふろ自動運転のながれ)

メインコントローラ



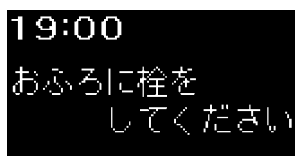
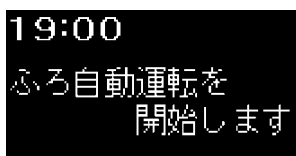
1 浴槽の排水せんとふたをしっかりと閉めます。

2  を押します。

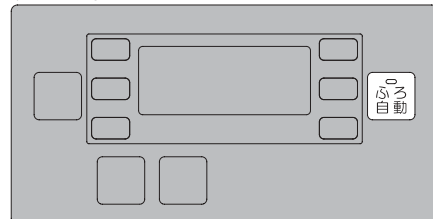
ふろ自動のランプが点灯し、湯はりを開始します。



点灯

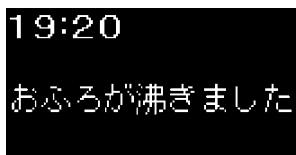


フロコントローラ



文字によるお知らせはフロコントローラのみで行います。

3 湯はりが完了します。



おふろが沸きあがると、文字とブザーでお知らせします。
(文字によるお知らせはフロコントローラのみ)


4 保温運転に入ります。



湯はり完了後から1時間(初期設定)、保温運転を行います。
保温運転中は、自動的にふろの温度と水位を保ちます。

警告

保温運転中は、浴槽の循環金具から十分に離れてください。設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。

保温運転の必要がないときは、 を押して
ふろ自動を解除します。

【故障ではありません】

ふろ自動運転中、給湯機内部のポンプが作動して音が出ることがありますが、異常ではありません。浴槽に残水があるときにふろ自動運転をすると、ふろ水位が設定水位より高くなる場合がありますが、異常ではありません。

ふろ自動運転中、「保温できません」の表示が出る場合がありますが、異常ではありません。P26の【故障ではありません】をご参照の上操作してください。

外気温が低いとき、ふろ凍結予防運転を行うため、循環金具より水が出る場合があります。

▶▶▶ P46 凍結予防について

【お知らせ】

お好みにより、保温時間を変えたい場合は▶▶▶ P43 保温時間の設定

入浴中の操作

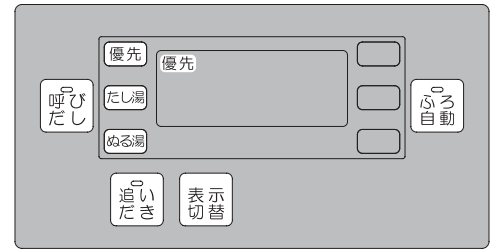
フロントローラで操作します



警告

入浴中は、必ずフロントローラを“優先”の状態にしてシャワーを使用してください。メインコントローラで給湯温度の設定を変更されるとやけどの原因になります。

フロントローラ



追いだき

浴槽のお湯がぬるいときに押します。湯沸しモードの設定により追いだきの方法が異なります。



警告

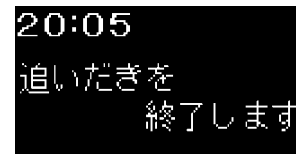
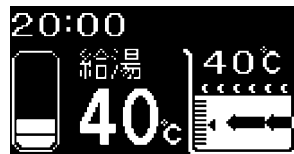
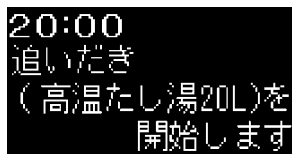
追いだきをするときは、浴槽の循環金具から十分に離れてください。設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。

追いだき

を押します。

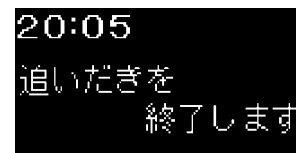
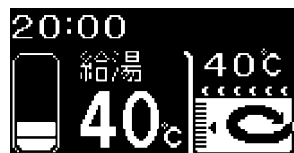
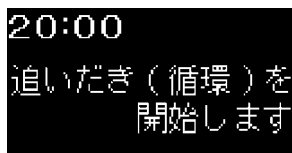
湯沸しモードが「おまかせ節約」の場合

追いだきのランプが点灯し、浴槽に高温のお湯（60℃未満）を約20Lたし湯します。




湯沸しモードが「おまかせ節約」以外の場合

追いだきのランプが点灯し、浴槽の湯温が約1.5℃上がると停止します。浴槽の湯温がふる設定温度より低い場合は、設定温度まで追いだきします。



タンク内のお湯の温度が低い場合は「おまかせ節約」と同様の追いだき方法になります。

途中で止めるときは、もう一度  を押します。

追いだき方法は追いだきの設定  P37により変更可能です。

【お知らせ】

追いだき（高温たし湯20L）の場合、ふろの水位が上昇します。また、浴槽の湯温はふる設定温度まで上がらない場合があります。

【故障ではありません】


追いだき時間がいつもより長い場合...

給湯機のタンク内の温度が低いと、追いだき時間が長くなります。(▶▶ P 57 解説)

追いだきスイッチを押したときや追いだきが途中で止まって、

「追いだきできません」の表示が出ていたら...

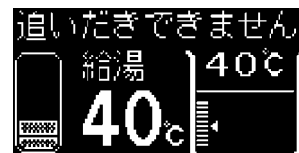
給湯機のタンクにお湯がないか、湯温が低い場合です。

タンクの湯温が低い場合、残湯量の目盛りが  となります。

浴槽に残水がある状態でのふる自動や、追いだき・たし湯を頻繁に行いますとタンク内の湯温が大きく下がり、「追いだきできません」の表示が出て運転を停止する場合があります。

運転が停止した場合に浴槽のお湯の温度を上げたいときは、追いだきスイッチを押して追いだき運転を解除した後、給湯によって浴槽にお湯を入れるか、高温たし湯を行ってください。

(▶▶ P 27 高温たし湯)



ふる自動運転中（保温運転中）「保温できません」の表示が出ていたら...

給湯機のタンクにお湯がないか、湯温が低い場合です。

タンクの湯温が低い場合、残湯量の目盛りが  となります。

浴槽に残水がある状態でのふる自動や、追いだき・たし湯を頻繁に行いますとタンク内の湯の温度が大きく下がり、「保温できません」の表示が出て運転を停止する場合があります。

運転が停止した場合に浴槽のお湯の温度を上げたいときは、給湯によって浴槽に熱めのお湯を入れるか、高温たし湯を行ってください。(▶▶ P 27 高温たし湯)

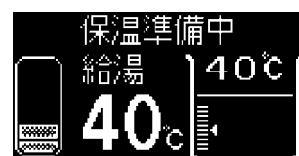
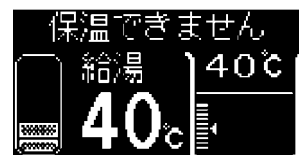
ふる自動運転中（保温運転中）にたびたび「保温できません」の表示が出る場合は、ふる自動沸増しを設定してください。

(▶▶ P 36 ふる自動沸増し)

以後、ふる自動運転時にタンクの湯温が低い場合は沸増しを行ってタンクの湯温を高くします。ふる自動沸増し中は「保温準備中」を表示し保温運転を待機する場合があります。

沸増しによりタンク湯温が高くなると保温運転を再開します。

ふる自動を解除すると、沸増しを停止します。



【お知らせ】

追いだき動作は浴槽内のお湯を設定温度まで沸かす機能です。追いだきの他に、ふる自動、たし湯を行ったときも追いだき動作を行います。

追いだき動作はタンクのお湯の熱を利用しています。追いだきをするとその分タンク内の温度が下がります。特に前日の残り湯を沸かし直すと、タンク内の温度が大きく下がり、追いだきやふる自動が途中で停止することがあります。

すばやく浴槽の温度を上げたいときは、高温たし湯が効率的です。(▶▶ P 27 高温たし湯)

タンクのお湯が不足していると追いだき動作はできません。そのときは沸増しを行うか湯沸しモードを「多め」もしくは「おまかせ標準」に変えてください。(▶▶ P 17 湯沸しモードの設定)

浴槽にお湯がないと追いだきはできません。

たし湯、高温たし湯、ぬる湯、追いだきの開始直後は、配管内の残水が出ますので設定温度と異なります。

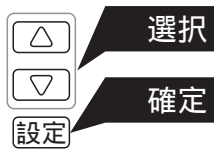
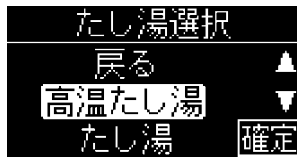
入浴中の操作

フロントローラで操作します

高温たし湯・たし湯

浴槽のお湯がぬるいときや少ないときに押します。
自動的にお湯をたすことができます。

1 **たし湯** を押し、たし湯選択で項目を選びます。



	たし湯温度	こんなときに
高温たし湯	60	すばやく浴槽の温度をあげたいとき
たし湯	ふる温度	浴槽の湯量がすくないとき

最初は高温たし湯が選択されています。たし湯を行うときは **▽** を押して選択を変更してください。確定するときはもう一度 **たし湯** を押すか、**設定** を押してください。たし湯選択画面は、戻るを選択するか確定せずに10秒経過すると解除され終了します。

警告

高温たし湯をするときは、浴槽の循環金具から十分に離れてください。熱いお湯が出ますので、注意してください。

高温たし湯

2 【高温たし湯】を選びます。

60 のお湯が約20L浴槽の循環金具から出てきます。(自動停止)



途中で止めるときは、もう一度 **たし湯** を押します。

【お知らせ】

タンク内のお湯の温度が60 より低い場合はタンク内の温度で高温たし湯を行います。

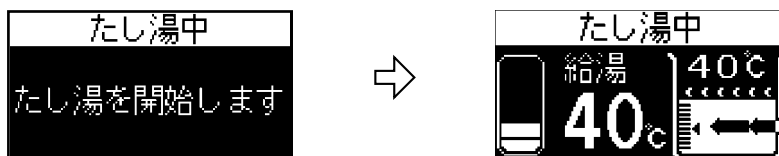
たし湯

警告

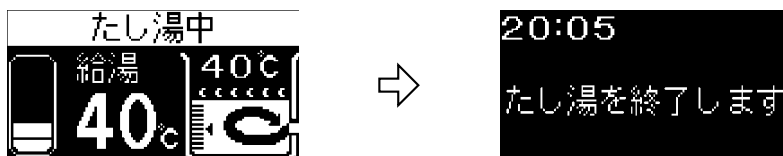
たし湯をするときは、浴槽の循環金具から十分に離れてください。熱いお湯が出ることがありますので、注意してください。

2 【たし湯】を選びます。

“ふる温度”のお湯が約20L浴槽の循環金具から出てきます。(自動停止)



浴槽の湯温が設定温度より低い場合、引き続き追っだきを行います。



途中で止めるときは、もう一度 **たし湯** を押します。

【お知らせ】

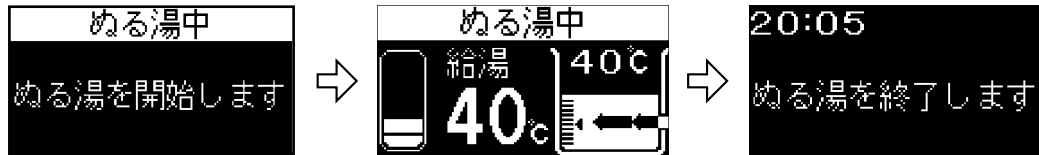
タンク内の湯温が低い場合「追っだきできません」を表示し、たし湯運転を停止する場合があります。運転が停止した場合に浴槽のお湯の温度を上げたいときは、たし湯スイッチを押してたし湯運転を解除した後、給湯によって浴槽にお湯を入れるか、高温たし湯を行ってください。

ぬる湯 浴槽のお湯が熱いときに押します。自動的にお水をたすことができます。



ぬる湯 を押します。

約10Lの水が浴槽の循環金具から出てきます。（自動停止）



途中で止めるときは、もう一度 **ぬる湯** を押します。

呼び出し 浴室から人を呼びだすときに押します。



呼びだし を押します。

ランプが点滅しメインコントローラとフロコントローラのブザーが鳴ります。（約10秒間）

解除するときにはもう一度 **呼びだし** を押します。

チャイルドロック お子様のいたずらや、誤操作を防ぎたいときに使用します。スイッチ操作を受付けないようにすることができます。



優先 を約3秒間押し続けます。

ブザーが鳴り、チャイルドロックが設定されます。

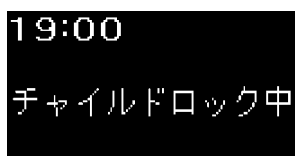
チャイルドロックが設定されているときは、メインコントローラ・フロコントローラに **🔒** が点滅します。

メインコントローラの場合

フロコントローラの場合



チャイルドロック中に **呼びだし** 及び **表示切替** 以外のスイッチを押された場合は下記の表示を行います。



チャイルドロックを解除するときには、もう一度 **優先** を3秒間押し続けます。

【お知らせ】

チャイルドロック中でもふる自動・追いだき・たし湯・高温たし湯・ぬる湯の解除は受け付けます。

ふる循環配管の洗浄を行います。(1年に2~3回)

【お知らせ】

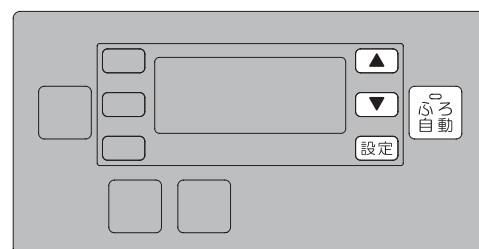
洗浄剤は、市販の「ジョンソン株式会社製ジャバ(1つ穴用)」をご使用ください。

ご使用にあたっては洗浄剤の使用方法をよく読んでお使いください。

クリーニングを行うとタンク内の温度下がります。また節水のためクリーニングはできるだけ入浴後に行うことをおすすめします。

クリーニング1回目(洗浄)

フロントローラ

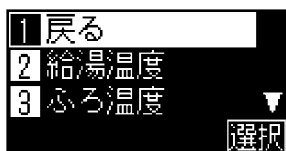


1 浴槽に湯(水)があることを確認します。

水位の目安は循環金具の上から約10cmです。

2 洗浄剤を浴槽に全量入れます。

3 設定 を押します。



4 【クリーニング】を選びます。

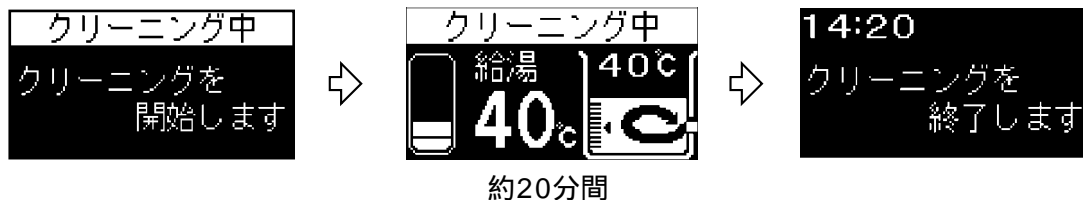


5 【入】を選びます。



6 クリーニングを開始します。

約20分間ふる循環配管の洗浄を行います。

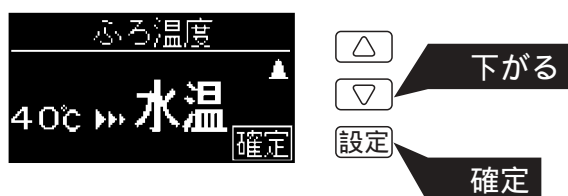


途中で止めるときは③④の操作をもう一度行い、⑤で「切」を選択してください。

7 クリーニングが終了したら浴槽の湯（水）を排水します。

クリーニング2回目(すすぎ)

8 【ふる温度】を水温にします。（▶▶ P 23 ふる温度の設定）



9 ふる自動を押します。

循環金具の上から約10cm程度まで湯はりをしてください。

10 再度③～⑥を行います。

11 浴槽の湯（水）を排水します。

浴槽の湯（水）ににごりが無くなるまで2～3回すすぎを繰り返してください。
すすぎが終了したらふる温度を元の設定に戻してください。

【お知らせ】

ふる自動、追いだき、たし湯、高温たし湯、ぬる湯中は、クリーニングできません。

自動配管洗浄のしかた

フロントローラで操作します

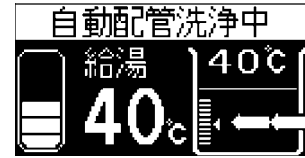
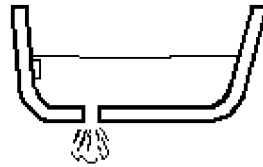
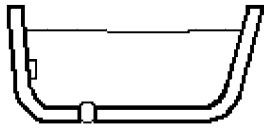
ふろ自動終了後、浴槽水排水時におふろの配管を水で洗い流します。
毎回洗浄を行います。

ふろ配管洗浄機能のながれ

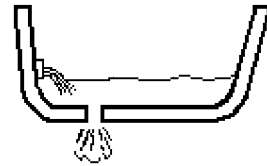
ふろ自動終了（保温終了）

排水せんを抜く

配管を水で洗い流す

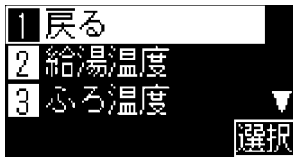


(ふろ関連表示の場合)

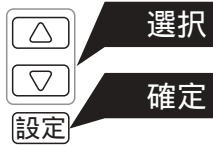
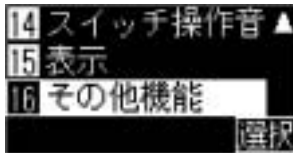


ご使用方法（基礎編）

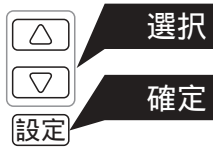
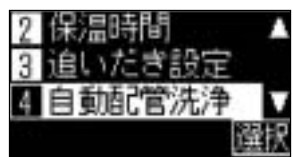
1 設定を押します。



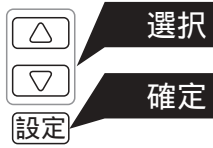
2 【その他機能】を選びます。



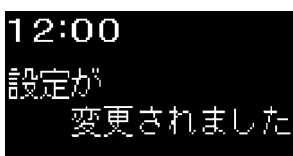
3 【自動配管洗浄】を選びます。



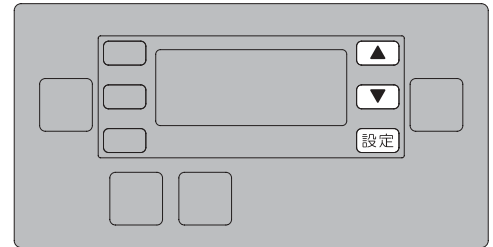
4 【入】を選びます。



5 設定が完了します。



フロントローラ



初期設定	切
選択範囲	入、切

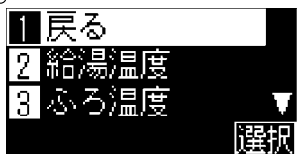
ふろ予約運転のしかた

フロコントローラで操作します

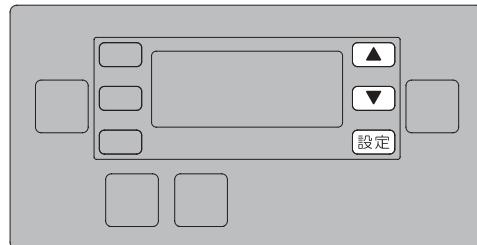
予約した時刻におふろへ入れるよう、自動的に湯はりをします。
自動湯はり完了後は保温運転します。

1 浴槽の排水せんとふたをしっかりと閉めます。

2 設定を押します。



フロコントローラ



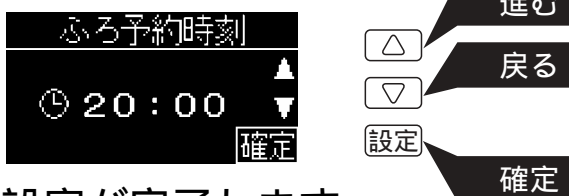
3 【風呂予約運転】を選びます。



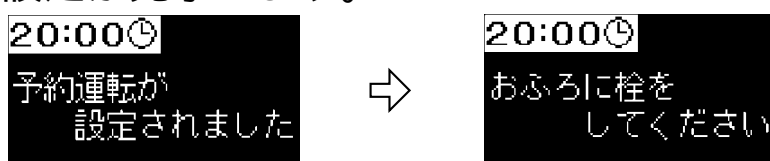
4 【入】を選びます。(解除するときには【切】を選びます。)



5 予約時刻を設定します。



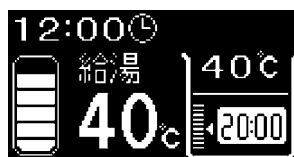
6 予約設定が完了します。



コントローラに予約時刻が表示されます。



(湯沸し関連表示の場合)



(風呂関連表示の場合)

【お知らせ】

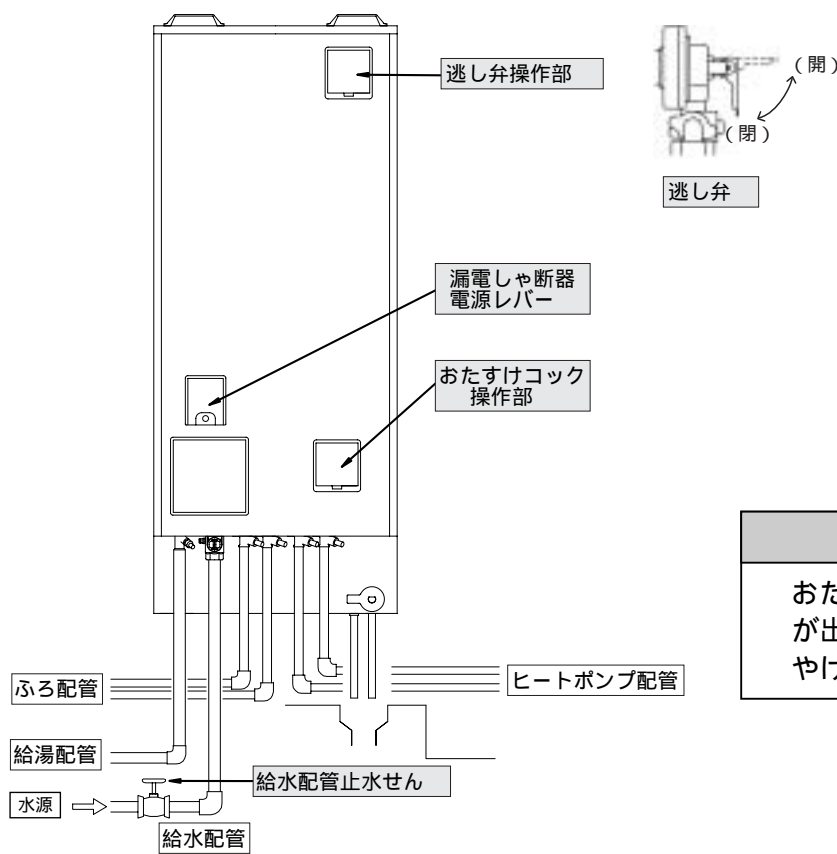
予約設定は予約時刻の80分以上前に設定してください。設定した時刻に湯はりが完了しない場合があります。湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定した時刻に湯はりが完了しない場合があります。次のような場合は、予約運転が解除されます。

- ・予約運転中に現在時刻を変更した場合。
- ・予約時刻の80分前を過ぎてから、ふろ自動・追いだき・たし湯・高温たし湯・ぬる湯・クリーニングを行った場合。

おたすけコックの使いかた

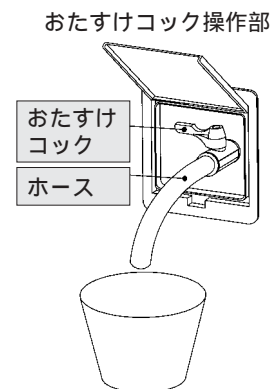
機器の内部に、おたすけコックの水せんがあります。

万一の非常時にはおたすけコックの水せんからタンクの水（湯）を出して使用することができます。



警告
おたすけコックから熱いお湯
が出ることがありますので、
やけどに注意してください。

- 1 貯湯ユニットの漏電しゃ断器電源レバー を「切」にします。
- 2 給水配管止水せん を閉めます。
- 3 逃し弁操作部 のカバーを開けて、
逃し弁 のレバーを上げます。
- 4 おたすけコック操作部 のカバーを開けて、
ホース を引き出します。
- 5 ホース の下にバケツなどを準備し、おたすけコック のレバー
を開けます。タンク内の水（湯）が出てきます。
- 6 使用後は、おたすけコック が閉じていることを確認し、ホース
を戻し、おたすけコック操作部 のカバーを閉じてください。



【お知らせ】

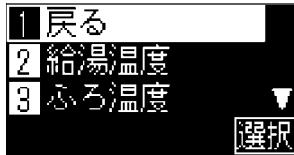
給湯機を再使用するときは ➡ P12 準備

湯沸しの詳細設定

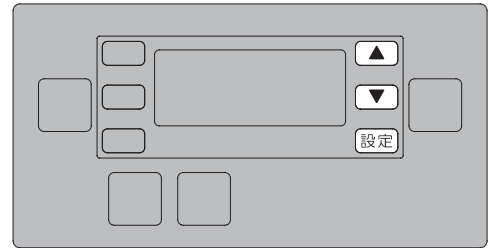
フロコンローラで操作します

湯沸しの詳細を設定します。ご家庭のお湯の使用量や季節に応じて設定してください。

1 **設定** を押します。



フロコンローラ



2 【湯沸し詳細設定】を選びます。



湯切れ沸増し量

湯切れ予防のため、沸増しを始める残湯量を設定します。
湯切れが心配なときは、湯切れ沸増し量を多くしてください。

3 【湯切れ沸増し量】を選びます。



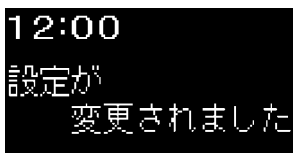
	おまかせ 節約	おまかせ 標準	夜間標準	多め
初期設定	70L	150L	なし	200L
選択範囲	なし、70L、100L～400L（50L刻み）			

43 換算湯量です。

4 内容を選びます。



5 設定が完了します。



【お知らせ】

お湯の使用中に残湯量が設定量を下回ると、設定量を確保するように湯沸しを開始します。

なお、湯沸しは、最低20分間行います。湯切れ沸増し量を多く設定すると、昼間電力の使用量が増え、電気料金が高くなる場合があります。

設定変更後に湯沸しモードを変更した場合、湯切れ沸増し量は初期設定に戻ります。

不足沸増し 夜間の湯沸しで不足している量を沸かします。

3 【不足沸増し】を選びます。



	おまかせ 節約	おまかせ 標準	夜間標準	多め
初期設定	禁止	許可	設定なし(禁止)	
選択範囲	禁止、許可			

「夜間標準」「多め」は、対応しません。

4 内容を選びます。



【お知らせ】

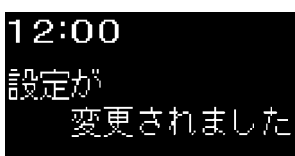
夜間湯沸し中にお湯を使用すると、朝の湯沸し終了時、湯量が不足する場合があります。

「許可」の場合、最大5時間の湯沸しを行い不足湯量を補います。

「許可」の場合、昼間電力の使用量が増え、電気料金が高くなる場合があります。

設定変更後に湯沸しモードを変更した場合、不足沸増し設定は初期設定に戻ります。

5 設定が完了します。



追加沸増し時間 タンクの残湯量が減ると湯沸しを行い、残湯量目安表示を満タンにします。

3 【追加沸増し時間】を選びます。



	おまかせ節約 おまかせ標準 夜間標準	多め
初期設定	設定なし (なし)	2時間
選択範囲	設定なし (なし)	なし、1~5時間 (1時間刻み)

「おまかせ節約」「おまかせ標準」「夜間標準」は、対応しません。

4 内容を選びます。



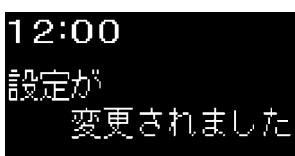
【お知らせ】

お湯を使用して残湯量が減ると、自動で設定された時間の追加沸増しを行います。

追加沸増しにより、昼間電力の使用量が増え、電気料金が高くなる場合があります。

設定変更後に湯沸しモードを変更した場合、追加沸増し時間は初期設定に戻ります。

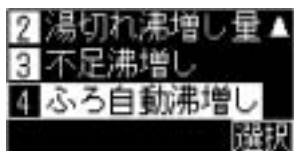
5 設定が完了します。



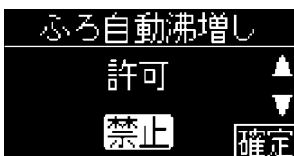
ふる自動沸増し

ふる自動運転中にタンク湯温が冷めて、自動保温ができなくなると沸かします。

3 【ふる自動沸増し】を選びます。

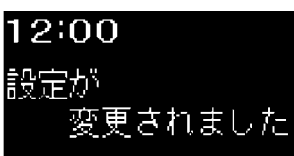


4 内容を選びます。



	おまかせ 節約	おまかせ 標準	夜間標準	多め
初期設定	禁止			
選択範囲	禁止、許可			

5 設定が完了します。



【お知らせ】

「許可」の場合、昼間電力の使用量が増え、電気料金が高くなる場合があります。

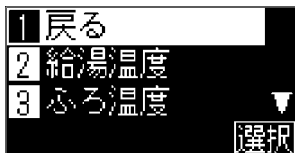
設定変更後に湯沸しモードを変更した場合、ふる自動沸増し設定は初期設定に戻ります。

追いだきの設定

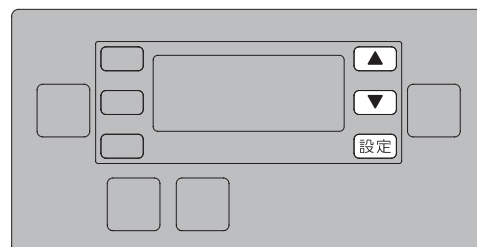
フロントローラで操作します

追いだき方法を選択できます。

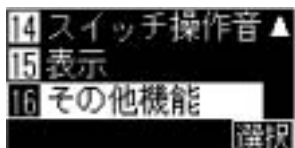
1 設定 を押します。



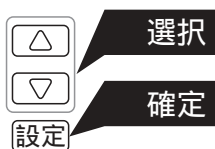
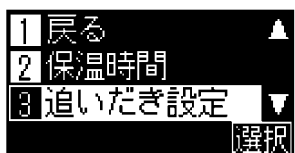
フロントローラ



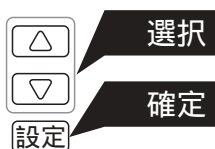
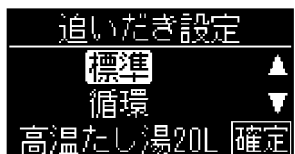
2 【その他機能】を選びます。



3 【追いだき設定】を選びます。

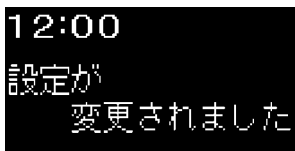


4 内容を選びます。



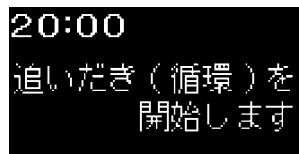
	おまかせ 節約	おまかせ 標準	夜間標準	多め
初期設定	高温たし湯 20L	標準	標準	標準
選択範囲	標準、循環、高温たし湯20L			

5 設定が完了します。

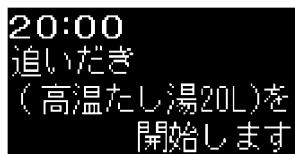


追いだきの設定により表示内容が変わります。

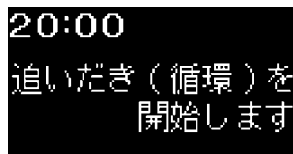
「循環」の場合



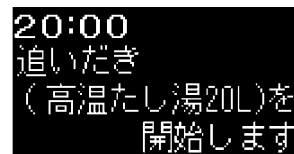
「高温たし湯20L」の場合



「標準」の場合



または



【お知らせ】

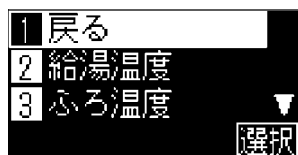
「循環」設定とは、浴槽のお湯を循環させて追いだきすることで、浴槽内のお湯の温度を高くする方法です。
 「高温たし湯20L」設定とは、高温のお湯（60 未満）を約20L浴槽にたし湯することで、浴槽内のお湯の温度を高くする方法です。
 「標準」設定とは、タンク内のお湯の温度が高い場合「循環」、低い場合「高温たし湯20L」と判断し、浴槽内のお湯の温度を高くする方法です。
 湯沸しモードを変更した場合、追いだき設定は初期設定に戻ります。

スイッチ操作音の設定

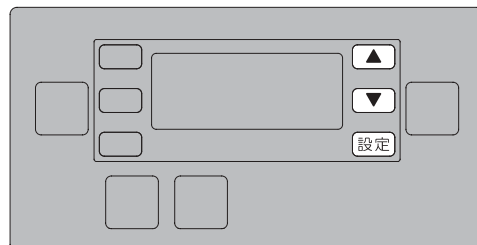
プロコントローラで操作します

スイッチ操作音の入切を設定します。
(両方のコントローラの設定が変更されます。)

1 **設定** を押します。



プロコントローラ



2 【スイッチ操作音】を選びます。

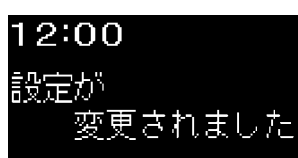


3 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

4 設定が完了します。



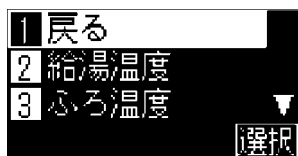
ご使用方法 (応用編)

表示の設定

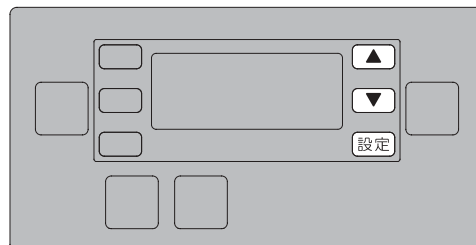
フロントローラで操作します

文字ガイド・バックライト・給湯バックライト・コントラストを設定します。

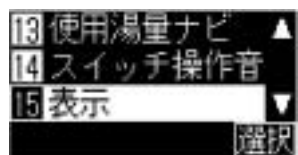
1 設定 を押します。



フロントローラ

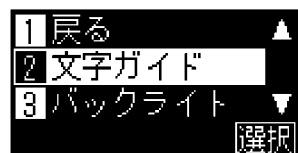


2 【表示】を選びます。



文字ガイド フロントローラの文字表示によるガイド機能を設定します。

3 【文字ガイド】を選びます。

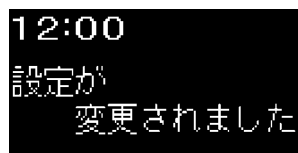


4 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

5 設定が完了します。



【お知らせ】
文字ガイド切を選択した場合はガイドは行いません。

バックライト・給湯バックライト

フロントローラの液晶画面のバックライト及び、メインコントローラの表示の点灯を設定します。

3 【バックライト】を選びます。

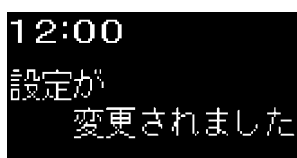


4 内容を選びます。



初期設定	1分自動消灯
選択範囲	1分自動消灯、5分自動消灯、常時点灯

5 設定が完了します。



【お知らせ】

1分自動消灯・5分自動消灯：

バックライト・表示が消灯しているときに [△] [▽] [設定] を押すと、その動作は行わず、まずバックライト・表示が点灯します。また、給湯機を使用すると自動点灯し、使用をやめると設定時間後に自動消灯します。

常時点灯：常にバックライト・表示が点灯します。

給湯バックライト

入：消灯時は、給湯により液晶画面のバックライト及び表示が自動点灯します。

切：消灯時に給湯を行っても、自動点灯しません。

3 【給湯バックライト】を選びます。



4 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

コントラスト

液晶画面のコントラストを設定します。

3 【コントラスト】を選びます。

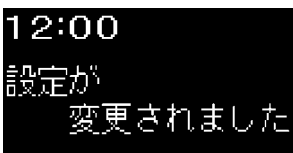


4 レベルを選びます。



初期設定	5
選択範囲	0～10（1刻み）

5 設定が完了します。



【お知らせ】

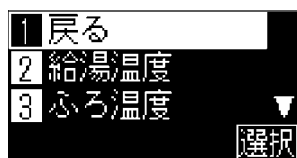
コントラストのレベルを上げると表示が濃くなります。レベルを下げると表示がうすくなります。

使用湯量ナビ

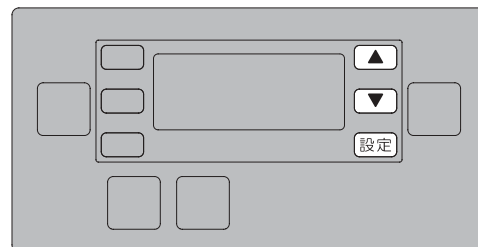
フロントローラで操作します

今日・曜日別・月別の使用湯量を確認することができます。

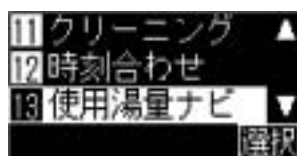
1 **設定** を押します。



フロントローラ



2 **【使用湯量ナビ】** を選びます。



【お知らせ】

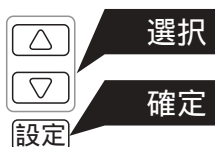
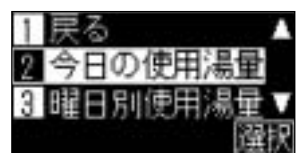
1日の使用湯量は午前3時00分から翌日の午前2時59分までの量です。

年・月・日が正しく設定されていないと、曜日別使用湯量・月別使用湯量は正しく表示されません。

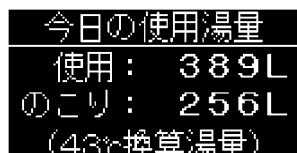
(▶▶▶ P14 現在時刻の設定)

今日の使用湯量 今日の使用湯量を43 に換算して表示します。

3 **【今日の使用湯量】** を選びます。



4 今日の使用湯量と残りの湯量が表示されます。



5 **設定** を押すと終了します。

(**設定** を押さなくても1分後に終了します。)

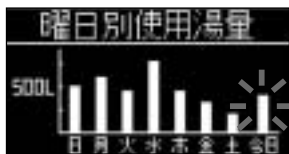
曜日別使用湯量

7日前からの曜日別使用湯量を43 に換算して棒グラフで表示します。

3 【曜日別使用湯量】を選びます。



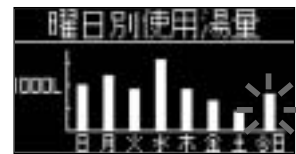
4 曜日別の使用湯量が表示されます。



今日の棒グラフは点滅します。

【お知らせ】

使用湯量が900L以上の曜日があるとグラフの目盛りが倍になります。



5 設定 を押すと終了します。

(設定 を押さなくても1分後に終了します。)

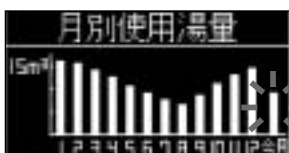
月別使用湯量

1年前からの月別使用湯量を43 に換算して棒グラフで表示します。

3 【月別使用湯量】を選びます。



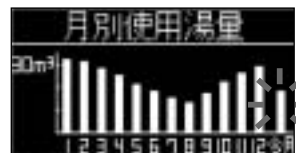
4 月別の使用湯量が表示されます。



今月の棒グラフは点滅します。

【お知らせ】

使用湯量が18m³以上の月があるとグラフの目盛りが倍になります。



5 設定 を押すと終了します。

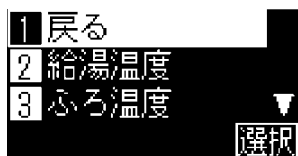
(設定 を押さなくても1分後に終了します。)

保温時間の設定

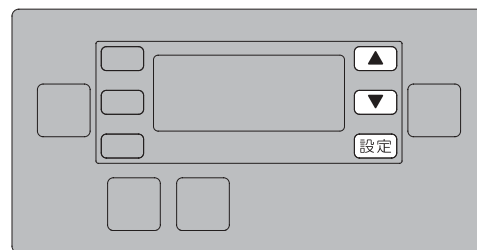
フロントローラで操作します

ふる自動運転中は、保温運転を行います。(▶▶ P22 ふる自動運転のながれ)
お好みの保温時間に変更できます。

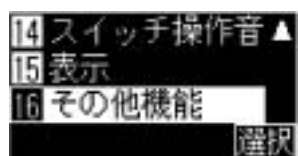
1 設定 を押します。



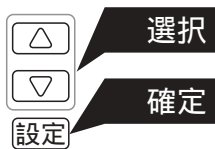
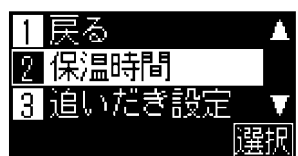
フロントローラ



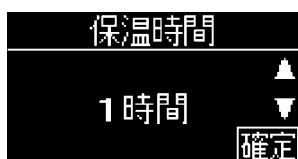
2 【その他機能】を選びます。



3 【保温時間】を選びます。

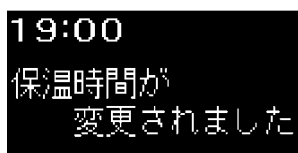


4 時間を選びます。



初期設定	1時間
選択範囲	保温なし、 1～4時間(1時間刻み)

5 設定が完了します。



【お知らせ】

保温時間を「保温なし」にすると、自動湯はり完了後、ふる自動を終了します。
次の方が入浴するまで間が長いときはいったんふる自動を解除して、入浴する前にふる自動を入れなおすことをおすすめします。

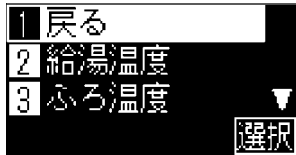
増・改築後のふろ自動運転

フロコントローラで操作します

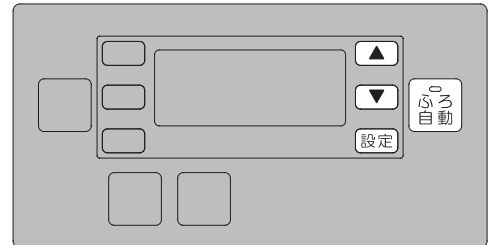
この給湯機は、初めてのふろ自動運転（初回運転）時に浴槽の容量などを記憶します。

増改築などで浴槽を変えた場合や、給湯機または浴槽を移設した場合は、下記手順に従い浴槽容量などの情報を消去してください。その後ふろ自動運転を行ってください。

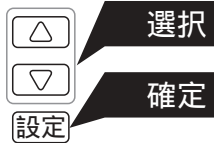
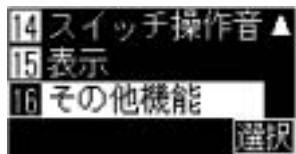
1 設定 を押します。



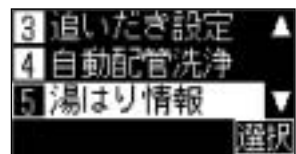
フロコントローラ



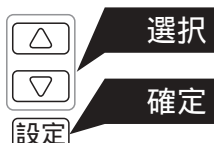
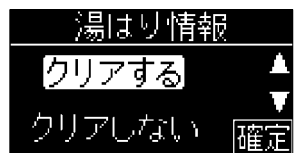
2 【その他機能】を選びます。



3 【湯はり情報】を選びます。



4 【クリアする】を選びます。



初期設定	クリアしない
選択内容	クリアする、クリアしない

5 浴槽を空にして、排水せんをしっかりと閉めてください。

6 ふろの温度を「水温」、水位を「5」に設定し、ふろ自動運転を行ってください。

初回運転は通常のふろ自動より多少時間がかかります。

ブザーが鳴り「おふろが沸きました」の文字ガイドが表示されれば初回運転は完了です。

ご注意

浴槽に残り湯がある状態で初回運転をしたり、初回運転中に水せんから水を足したりしないでください。浴槽の容量などを正確に記憶できません。

初回運転時にふろ水位を低く設定すると、設定量より多く湯はりすることがあります。

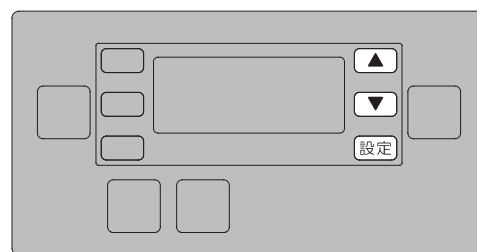
設定を元に戻す

フロントローラで操作します

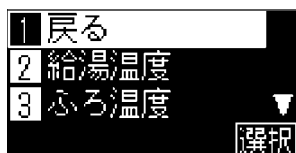
設定を最初からやり直したいときに使用します。
給湯温度や湯沸しモードなどの設定を初期化します。
ただし現在時刻・電力設定・湯はり情報は初期化されません。

- ➡ P14 現在時刻の設定
- ➡ P15 契約電力制度の設定
- ➡ P44 増・改築後のふろ自動運転

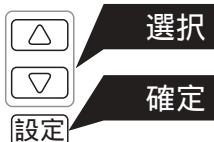
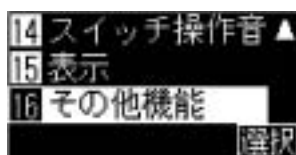
フロントローラ



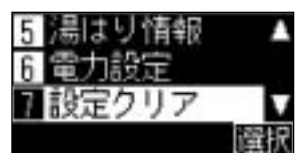
1 設定 を押します。



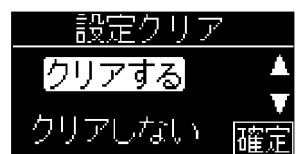
2 【その他機能】を選びます。



3 【設定クリア】を選びます。



4 【クリアする】を選びます。



初期設定	クリアしない
選択内容	クリアする、クリアしない

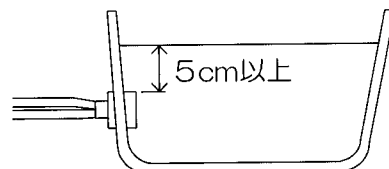
ご使用方法（応用編）

凍結予防について

給湯機はふる配管とヒートポンプ配管の凍結予防運転を行うことができます。

ふる配管の凍結予防のしかた（ふる凍結予防運転）

- ・気温が低くなると、浴槽に残った水を循環ポンプで循環させて、ふる配管の凍結を予防します。
- ・浴槽の循環金具から約5cm以上、水を残してください。
- ・浴槽に水が残っていない場合は、ふる配管の凍結を予防できません。
- ・ふる凍結予防運転中はフロコントローラに右の画面が表示されます。



浴槽が空の状態でも、気温が低くなると循環ポンプが動き出します。循環できない場合、循環ポンプは約2分後に停止しますが、その間、ふる配管の残水が浴槽へ流れ込みます。凍結のおそれがある場合は、凍結防止ヒーターでの凍結予防も行ってください。



(ふる関連表示の場合)

ヒートポンプ凍結予防運転について

- ・気温が低くなると、ヒートポンプ配管の凍結予防を自動で行います。
- ・ヒートポンプ凍結予防運転には、湯沸し凍結予防運転（湯沸し動作）と循環凍結予防運転（循環動作のみ）があり、湯沸し凍結予防運転中はフロコントローラに右の画面のような❄️が表示されます。
- ・湯沸し停止日数が設定されていても凍結予防運転は行います。

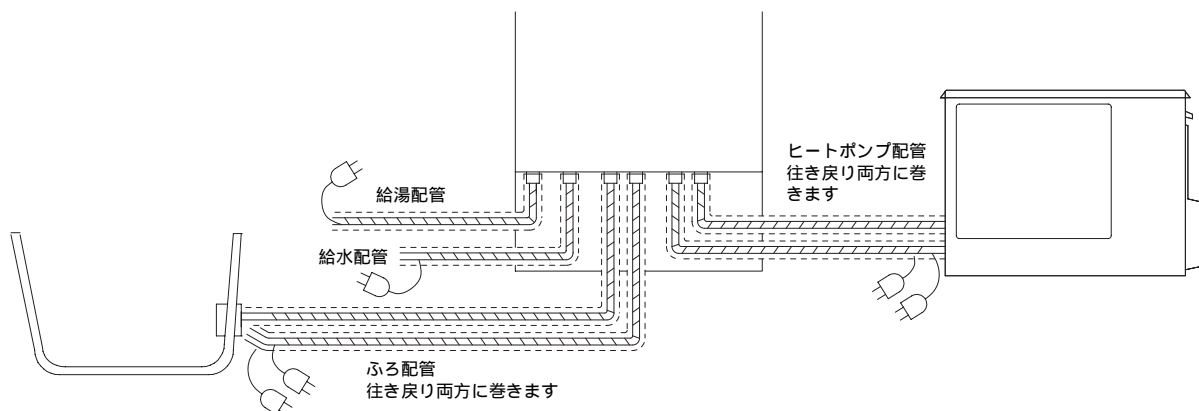


凍結のおそれがある場合は、凍結防止ヒーターでの凍結予防も行ってください。

給湯機は凍結予防運転を行いますが、冬期は寒冷地だけでなく、温暖な地域でも思わぬ寒波で凍結するおそれがありますので、凍結防止ヒーターを巻く等で凍結予防をしてください。配管が凍結すると給湯機や配管が破損することがあります。

凍結防止ヒーターを巻く方法

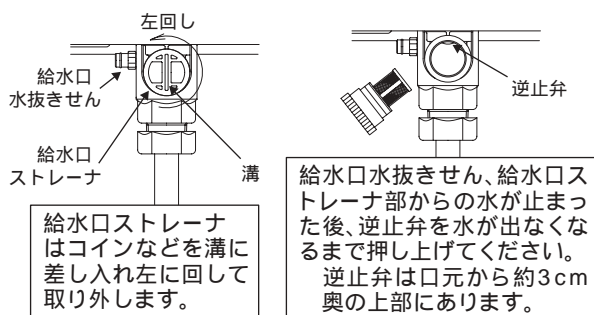
- ・配管に市販の凍結防止ヒーターを巻き、通电して凍結を予防します。
- ・凍結防止ヒーターが施工されている場合、寒冷時になる前に凍結防止ヒーターの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。



7 タンクの排水が終わったら、以下の順に給湯機の水抜きをします。

貯湯ユニット（8か所）

1. ふろ行き水抜きせん
2. ふろ戻り水抜きせん
3. ポンプ水抜きせん
4. ヒートポンプ配管水抜きせん（水側）
5. ヒートポンプ配管水抜きせん（湯側）
6. 給湯口水抜きせん
7. 給水口水抜きせん
8. 給水口ストレーナ



給水口ストレーナはコインなどを溝に差し入れ左に回して取り外します。

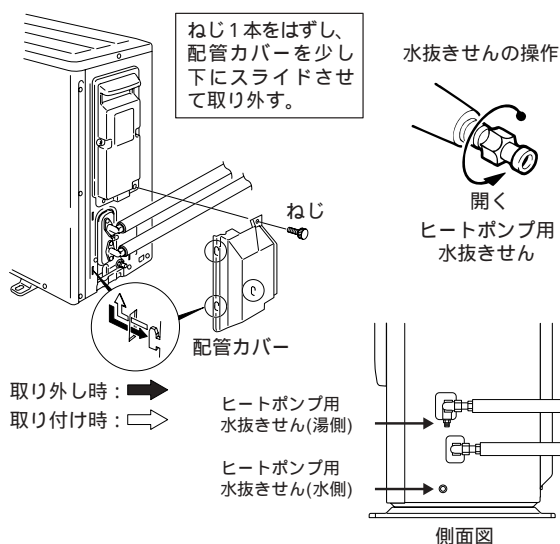
ご注意

浴槽に水（湯）が残っている場合は空にしてください。残水があると水抜きはできません。

ヒートポンプユニット（2か所）

9. ヒートポンプ用水抜きせん（湯側）
10. ヒートポンプ用水抜きせん（水側）

屋内の場合は洗面器などで水を受けてください。ふろ配管、ヒートポンプ配管に水抜きバルブが設けられている場合は、開けて配管内の水抜きを行ってください。



警告

ヒートポンプ用水抜きせんは運転直後は熱くなっていることがあります。十分時間を置いて操作してください。

8 内容を読み **設定** を押します。

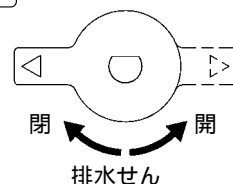
水がすべて抜けたことを確認してください

水抜きモード運転を行います。
水抜きモード運転は30分ほどで終わります。

水抜きモード運転中
(約30分
かかります)

9 水抜きモード運転終了後、排水せんのつまみを一旦「閉」にし、約20秒経過後に再び「開」にしてください。排水確認後、**設定** を押します。

排水栓のつまみを「閉」にし、20秒経過後に「開」にしてください



10 水抜き完了後、すべての水抜きせん、ストレーナを閉じ、ポンプ水抜きせん のビニールホースをしまい **設定** を押します。

水抜き栓を閉じてください

11 電源ブレーカー と漏電しゃ断器電源レバー を「切」にします。

電源ブレーカーと漏電しゃ断器を「切」にしてください

再びご使用になるときは ➡ P12 準備

【お知らせ】

5 で、給水配管止水せん が閉じられてないとタンクの排水がされず、水抜きができませんので、**設定** を押して、最初からやり直してください。

タンクの水を抜いて再度行ってください

使用しないときは

短期不使用時（給湯機を1か月未満で使用しないとき）

貯湯ユニット操作位置は、P47の全体図をご覧ください。

- 1 電源ブレーカー と漏電しゃ断器電源レバー を「切」にします。
- 2 給水配管止水せん を閉じます。
再びご使用になるときは、タンク内の水を入れ替えてからご使用ください。

ご注意

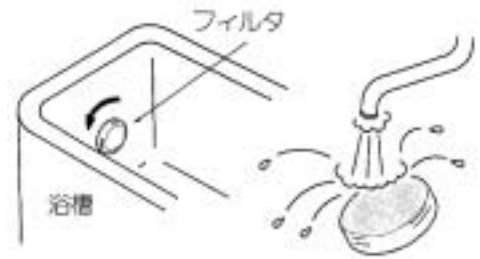
凍結のおそれがあるときは、1か月未満の使用しないときでもP47「長期不使用時」の項にしたがってください。

日常のお手入れ

長く快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが必要です。
安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋などの着用をおすすめします。

循環金具の掃除（日常）

1. フィルタを左に回してはずし、水洗いをします。
（指などをけがしないように気をつけてください。）
2. 元通りに取り付けます。
（取り付けがゆるいと故障の原因になります。）



配管の確認（日常）

配管の保温材破損や水漏れなどが確認します。
マンションなどの中・高層住宅で水漏れが起きた場合、階下に被害を及ぼすことがあります。

現在時刻の確認（1か月に1回）

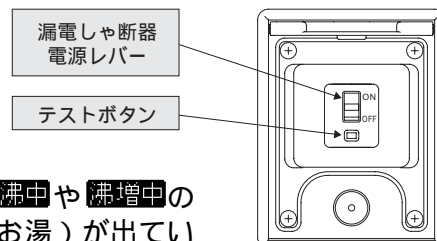
現在時刻がずれていると、電気料金が高くなる場合があります。
時刻がずれている場合は、合わせなおしてください。（▶ P14 現在時刻の設定）

漏電しゃ断器の動作確認（1年に2～3回）

漏電しゃ断器の点検は電源供給中に行ってください。

1. 漏電しゃ断器のテストボタンを押します。
電源レバーが自動的に「切(OFF)」になれば正常です。
2. 電源レバーを「入(ON)」に戻します。

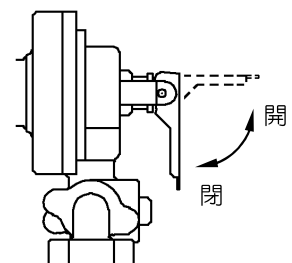
警告
漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電するおそれがあります。



逃し弁の確認（1年に2～3回）

1. 湯沸しをしていないとき（コントローラに「湯沸中」や「沸増中」の表示がないとき）に、膨張水排水口から水（お湯）が出ていないことを確認します。
2. 逃し弁操作部のカバーを開け、逃し弁のレバーを上げて膨張水排水口から水（お湯）が出ることを確認します。
3. レバーを下げて排水が止まることを確認します。

警告
膨張水排水口より熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。



日常のお手入れ

コントローラ表面の掃除 (日常)

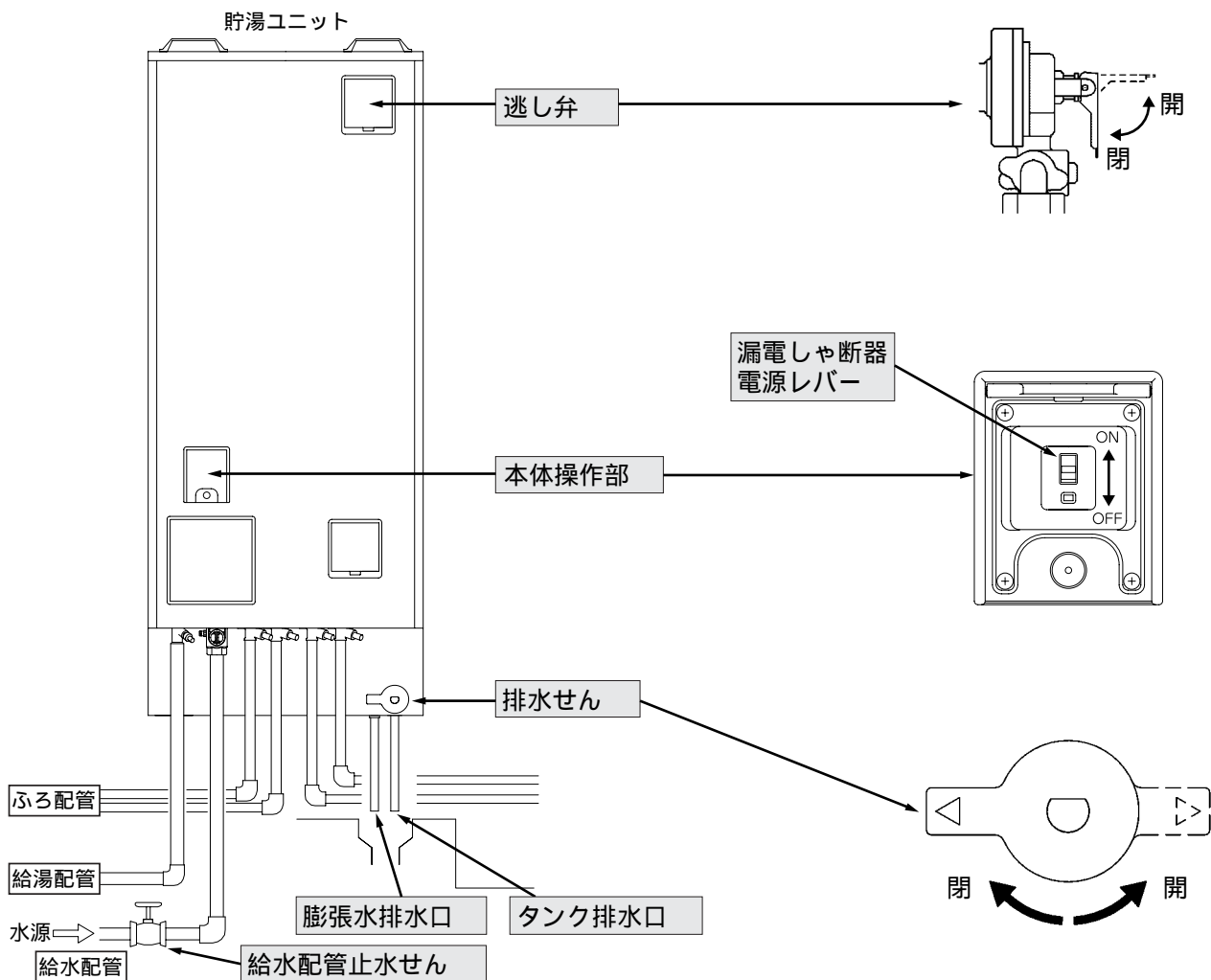
表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽くふき取ってください。

ご注意

洗剤およびシンナー、ベンジンなどは使わないでください。


タンク内の清掃 (1年に2～3回)

1. 本体操作部 の漏電しゃ断器電源レバー を「切」にします。
2. 給水配管止水せん を閉じます。
3. 逃し弁 のレバーを上げます。
4. 排水せん を2分程度開け、タンク排水口 から水あかを流し出します。
5. 排水がきれいになったら排水せん を閉じます。
6. 給水配管止水せん を開き、膨張水排水口 より水が勢いよく出れば逃し弁 のレバーを戻します。
7. 本体操作部 の漏電しゃ断器電源レバー を「入」にします。



メンテナンス

警告

膨張水排水口、タンク排水口より熱いお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。
熱いお湯を流しますと排水管を損傷するおそれがあります。
残湯量表示が  以下を確認してから、排水してください。

定期点検のおすすめ（有料）

給湯機を長年にわたり安心して快適にご使用いただくためには、専門技術者による定期点検整備をおすすめします。定期点検整備は、給湯機本体、機能部品、消耗部品などの点検、交換、清掃を行います。

なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては（社）日本水道協会発行の維持管理指針に基づいて点検してください。時期は、3～5年に1回程度をおすすめします。

逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。

また、お湯の逆流を防止するための逆流防止装置が正常に機能していることを確認する必要があります。長年にわたり（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品を保有していますが、長年使用されている場合、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

定期点検整備のお申し込みやお問い合わせは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

定期点検整備の主な内容

項目	内容
据付状態の点検	配管接続部の水漏れ確認、電気絶縁チェック、配管保温材の確認、設置面の確認
機能部品の点検	逃し弁の水漏れ確認、循環ポンプの点検、減圧弁の確認、逆流防止装置の確認、電気部品（配線・導通）動作確認
清掃・整備	タンク下部のスケール沈殿物の排出、減圧弁・ストレーナ（フィルター）の清掃、機能部品の清掃

消耗部品について

逃し弁、減圧弁などは消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。点検の結果、部品交換に要する費用は、お客様にご負担いただきます。

逃し弁

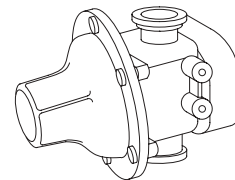
使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）の弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



減圧弁

その他の消耗部品：パッキン類・ポンプ・三方弁・その他弁関係

上記消耗部品の交換は当社の純正部品をご使用ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんなときは故障ではありません

給湯の流量が少ないとき

給湯を2ヶ所で同時使用する場合など、給湯の流量が少なくなることがあります。コントローラの給湯温度を60に設定し、じゃ口（湯水混合せん）で混ぜてご使用いただくと、給湯の流量が増えます。また、お風呂などのシャワーでサーモスタット付湯水混合せんをご使用の場合、コントローラの給湯温度をサーモスタット付湯水混合せんより10以上高く設定していただくと、より快適にご使用いただけます。

膨張水排水口からお湯が出ている

コントローラに「湯沸中」や「沸増中」の表示が出ているときに貯湯ユニットの膨張水排水口よりお湯が出るのは故障ではありません。タンク内の水がお湯になるときの膨張水が逃し弁から排水され膨張水排水口に出ます。一晩で約10L程度排水されます。

夜間になってもすぐに湯沸ししない

残湯がある場合や湯沸し設定が低い場合は、自動的に湯沸し開始を遅らせて、朝方に沸き上がるようにします。（ピークシフト機能）

お湯から油が出る、お湯が臭い

初めてご使用の時、お湯や水に油が浮くことがあります。これは、配管工事の際の油が残っているためです。約一週間くらい使用していきと消えて正常になります。

設定した湯沸し量を沸かさない

- ・夜間時間帯に湯沸し設定を上げた場合は、設定まで沸き上がらないことがあります。
- ・コントローラに「湯沸中」の表示が出ているときにお湯を使用した場合は、設定まで沸き上がらないことがあります。
- ・給水温度が低く残湯量が少ない場合は、設定まで沸き上がらないことがあります。

スイッチを押していないのにふろ循環運転する

- ・ふろ自動運転中は、浴槽内の湯温を確認するために定期的に循環運転します。
- ・冬期は、循環ポンプが凍結予防運転します。

ふろ自動、追いだきなどが動作しない

タンクに残湯がない場合やタンク内の湯温が低い場合は、ふろ自動や追いだきなどはできません。

お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されるため、細かい気泡となって出てくる現象で、全くの無害です。

ヒートポンプユニットが運転・停止を繰り返す

気温が低いときは、凍結予防運転や熱交換器の除霜のためファンの運転・停止を繰り返します。

湯沸し中、ヒートポンプユニットのドレン口から水が出る

ヒートポンプが大気から熱を吸収するときに、結露した水が出てきます。

浴槽の水が青く見える

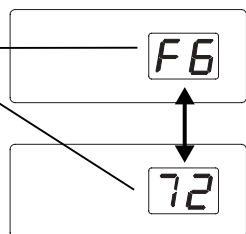
光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また銅配管から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなる場合がありますが、異常ではありません。

故障・異常の見分けかたと処置方法

コントローラにエラー表示された場合

<エラー表示例>

エラー表示
(交互に表示)



(メインコントローラ表示)

エラー表示
(点滅)



(フロントローラ表示)

お知らせ表示

エラー表示	内容 (原因)	処置方法	エラー表示の解除方法
F 6 3 1	給水配管止水せんが閉じているか、断水している可能性があります。	給水配管止水せんを確認したり、断水が復帰していることを確認してください。	ランプが点滅しているスイッチを押して解除します。
	配管が凍結している可能性があります。	販売店に連絡してください。	
F 5 2 4	浴槽の循環金具のフィルターが目詰まりしている可能性があります。	循環金具のフィルターを掃除してください。	
	配管が凍結している可能性があります。	販売店に連絡してください。	
F 6 6 1	設置後最初のふる自動運転時に、浴槽に残水がありました。	浴槽の水を全て排水して、再度「ふる自動」運転をしてください。	
F 6 7 1 F 6 7 2	浴槽の排水せんを開けたままふる自動運転を行ったか、ふる自動運転中に排水せんを抜いた。	浴槽の排水せんを閉めてふる自動運転をしてください。	
	浴槽の循環金具のフィルターが目詰まりしている可能性があります。	循環金具のフィルターを掃除してください。	
	配管が凍結している可能性があります。	販売店に連絡してください。	
F 6 7 3	浴槽の排水せんの閉まりが不十分な状態でふる自動運転を行ったか、ふる水位設定が高くふる自動運転時にお湯があふれています。	浴槽の排水せんやふる水位設定を確認してください。	
E721 E722 C734 HC03 HC19 HC20 HC21 HC30	貯湯ユニットの排水せんがきちんと「閉」の位置になっていない可能性があります。	貯湯ユニットの排水せんをしっかり「閉」の位置にしてください。	

上記にしたがって処置しても、再び表示したり不具合がある場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。

その他の表示 (下記の処置をして、販売店に連絡してください。)

エラー表示	内容	処置方法
C * * * E * * * F * * * U * * * H * * *	給湯機の点検が必要です。	200V電源ブレーカーを切り、給水配管止水せんを閉じてから (凍結のおそれがある時期は、200V電源ブレーカーを切らずに) お買上げの販売店にご連絡ください。その際は、製品名、品番、症状、エラー表示内容をあわせて連絡ください。

故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	処置
「お湯がありません」が表示される	タンクのお湯の温度が低く、設定温度のお湯が出せない	沸増しをしてください(▶▶ P18)
お湯が出ない お湯の出が悪い	断水している	水道局にお問い合わせください (断水が終わるまでお待ちください)
	止水せんが閉じている	止水せんを開いてください
	配管部が凍結している	販売店にご相談ください
	減圧弁のストレーナが目詰まりしている	
お湯が沸かない	200V電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっているときは「入」にしてください 2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください
	本体の漏電しゃ断器が「切」になっている	
	湯沸し停止日数が設定されている	湯沸し停止日数の設定を確認してください (▶▶ P20)
	コントローラの時刻が設定されていない	現在時刻の設定をしてください(▶▶ P14)
お湯が不足する お湯がぬるい	湯沸し設定が使用量よりも少なめになっている	湯沸しモードを変えてください(▶▶ P17)
	配管などが漏れている	販売店にご相談ください
	外気温度が低い	沸増しをしてください(▶▶ P18)
	いつもに比べてお湯を使いすぎている	翌日までお待ちください 沸増しをしてください(▶▶ P18)
	タンクの給水温度が低い	
	前日の夜間湯沸し中にお湯を使った	逃し弁の確認をしてください(▶▶ P49) お湯や水が止まらないときは販売店にご相談ください
湯沸し中以外有的时候に、逃し弁の膨張水排水口からお湯や水が流れている		
給湯温度を変更できない	コントローラに「優先」を表示していない	フロコントローラの優先スイッチを押してください(▶▶ P21)
ふる自動運転をしていないのに、循環金具から水(湯)が出る	弁にゴミがくんで水が漏れている	販売店にご相談ください
自動湯はり、追っ だきをしない	残湯量表示でお湯がない	翌日までお待ちください
	タンクのお湯の温度が低い	沸増しをしてください(▶▶ P18)
浴槽温度が低い 熱くならない	残湯量表示でお湯が十分でない	沸増しをしてください(▶▶ P18)
	循環金具のフィルタが目詰まりしている	循環金具のフィルタを掃除してください (▶▶ P49)
コントローラが表 示しない	200V電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっているときは「入」にしてください 2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください
	本体の漏電しゃ断器が「切」になっている	
	停電している	停電が終わるまでお待ちください
コントローラのバ ックライトが消え る、勝手に点灯す る	1分自動消灯モード(初期設定)または5分自動消灯モードになっている	必要に応じて常時点灯にしてください (▶▶ P40)

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんなとき	原因	処置
文字ガイドが出ない	文字ガイドが「切」になっている	文字ガイドを「入」にしてください(▶▶ P39)
浴槽のお湯があつい	ふろ温度の設定が高い	ふろ温度の設定を下げてください(▶▶ P23)
	追いだきを行っている	追いだきを中止してください(▶▶ P25)
浴槽のお湯がぬるい	ふろ温度の設定が低い	ふろ温度の設定を上げてください(▶▶ P23)
浴槽のお湯が多い	ふろ水位の設定が高い	ふろ水位の設定を下げてください(▶▶ P23)
	初回湯はりをした	初めての湯はりのときは、浴槽の形状などを把握するため、設定水位よりも多めに湯はりすることがあります
浴槽のお湯が少ない	ふろ水位の設定が低い	ふろ水位の設定を上げてください(▶▶ P23)

アフターサービス

サービス（点検・修理）を依頼される前に

故障・異常の見分け方と処置方法（▶ P52～55）の項をもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合のある場合や不明な場合は、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

保証について

- ・本製品には保証書がついています。（別添）
- ・「保証書」はお買い求めの販売店が、お買い上げ日など所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、保証規定をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- ・保証期間であれば保証規定に従い、お買い求めの販売店が無料修理いたします。詳細は保証書をご覧ください。

保証期間は、お買い上げ日より
本体（貯湯ユニット）：1年間
本体（ヒートポンプユニット）：2年間
タンク（貯湯ユニット内）：5年間
冷媒系統（ヒートポンプユニット内）：3年間 です。


補修用性能部品の保有期間について

- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

故障・修理の際の連絡先

- ・保証期間経過後、修理を依頼される時は、まずお買い上げの販売店に相談してください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスのご依頼や不明な点のお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記左側のフリーダイヤルへご連絡ください。
- ・お買い上げの販売店連絡先は、フロントローラにて確認することができます。メニュー画面より「その他機能」を選び、「販売店連絡先」を選ぶと下記右側の画面がコントロールに表示されます。販売店連絡先は、登録されている場合のみ電話番号が表示されます。

修理のご依頼および消耗部品のご注文は、
『修理受付フリーダイヤル』

 **0120 - 557 - 910**

受付時間 9：00～18：00
（土日祝、夏期・年末年始休業日を除く）

販売店連絡先

0000000000

タカスタンダード修理受付
0120-557-910

登録されている場合

販売店連絡先

登録されていません

タカスタンダード修理受付
0120-557-910

登録されていない場合

修理を依頼される際のお願い

ご連絡いただく際は、できるだけ具体的に故障の状況をお知らせください。
また、貯湯ユニット、ヒートポンプユニットに貼付してあります製品名・品番・製造番号もあわせてお知らせください。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 診断・故障箇所修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品及び補助材料代です。

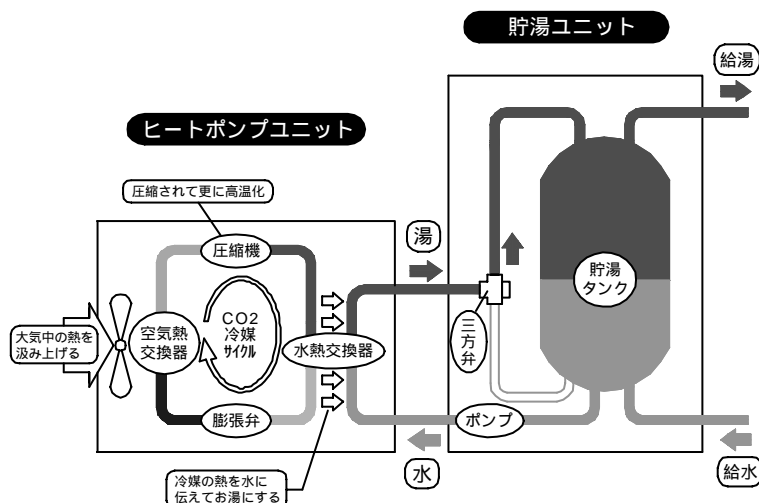
出張料 お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

【ご相談窓口における個人情報の取り扱い】

タカスタンダード株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務等に委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

「湯沸し」のしくみ

この給湯機には、貯湯ユニットとヒートポンプユニットがあります。自然冷媒（CO₂）を使ってヒートポンプユニットが大気中の熱を回収し、お湯を沸かします。電気代の安い夜間時間帯に沸かし、お湯は貯湯ユニットのタンクに貯められます。



「湯切れ沸増し」とは

湯沸しモードが「おまかせ標準」・「おまかせ節約」（初期設定）・「多め」のときに行います。タンクの残湯量が湯切れ沸増し量の設定以下になったときに自動的に湯沸しして湯切れを防ぎます。昼間時間帯、リビングタイムも自動的に湯沸しを行います。

（▶▶ P34 湯切れ沸増し量）

「不足沸増し」とは

湯沸しモードが「おまかせ標準」のときに行います。夜間時間帯の湯沸しで過去の使用量をもとにした湯沸し量を確保できなかった場合に昼間時間帯、リビングタイムも自動的に湯沸しを行い、使用できるお湯を確保します。

（▶▶ P35 不足沸増し）

「追加沸増し」とは

湯沸しモードが「多め」のときに行います。お湯を使用してタンクの残湯量が減ると自動で設定された時間の沸増しをおこないます。昼間時間帯、リビングタイムも湯沸しを行います。

（▶▶ P35 追加沸増し時間）

「ふる自動沸増し」とは

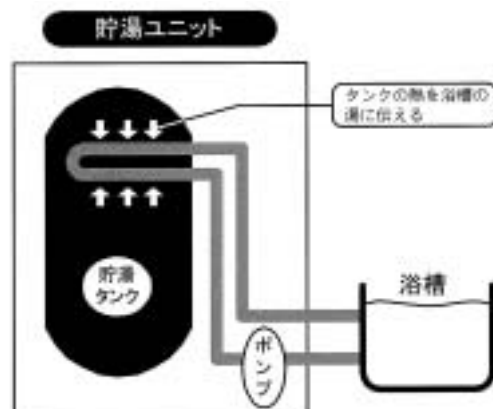
湯沸し詳細設定において、ふる自動沸き増しを「許可」に設定した場合に行います。ふる自動運転中にタンク湯温が冷めて、自動保温ができなくなると自動で沸増しを行います。昼間時間帯、リビングタイムも湯沸しを行います。

（▶▶ P36 ふる自動沸増し）

「浴槽の追いだき」のしくみ

高温のお湯が貯められたタンクの熱交換器にポンプで浴槽の冷めたお湯を送り込み、熱交換して追いだきします。

タンクの中のお湯が少ないときは、追いだき能力が落ちます。あらかじめ沸増しをしてから追いだきしてください。



仕様

システム	機種	全自動（追いだしフルオート）							
	システム品番	EQS3706UFA-NS	EQS3706UFA-NE	EQS3706UFA-KS	EQS4606UFA-NS	EQS4606UFA-NE	EQS4606UFA-KS		
	適応電力制度	時間帯別電灯（季節別含む）							
	電源	単相200V 50/60Hz							
	最大電流	16A	16A	19A	17A	17A	19A		
	年間給湯効率（APF） 1	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3		
	貯湯ユニット	品番	EC-3706KU-FANS	EC-3706KU-FANE	EC-3706KU-FAKS	EC-4606KU-FANS	EC-4606KU-FANE	EC-4606KU-FAKS	
タンク容量		370L			460L				
非常用有効貯水量		295L			385L				
制御用消費電力		最大125W～4W							
凍結防止ヒーター		16W(4W×4)		44W(12W×3+8W)		16W(4W×4)		44W(12W×3+8W)	
給湯圧		高圧力型							
設置区分		屋内・屋外兼用							
最高使用圧力（減圧弁設定圧力）		190kPa（170kPa）							
機能		沸上げ	湯沸し	おまかせ節約:約65～約90、湯沸し詳細設定初期値(湯切れ沸増し量:70L、不足沸増し:禁止、ふろ自動沸増し:禁止) おまかせ標準:約65～約90、湯沸し詳細設定初期値(湯切れ沸増し量:150L、不足沸増し:許可、ふろ自動沸増し:禁止) 夜間標準:約65～約90、湯沸し詳細設定初期値(湯切れ沸増し量:なし(0L)、ふろ自動沸増し:禁止) 多め:約65～約90、湯沸し詳細設定初期値(湯切れ沸増し量:200L、追加沸増し時間:2時間、ふろ自動沸増し:禁止)					
			湯切れ沸増し量	残湯設定量以下で自動沸増し、残湯設定量(なし、70L、100L～400L:50L刻み)×43(換算量)					
			不足沸増し	夜間湯沸しでの不足分の自動沸増し、湯沸しモード「おまかせ節約」「おまかせ標準」のみ対応、設定内容(禁止、許可)					
			追加沸増し時間	タンク残湯量減少時の自動沸増し、湯沸しモード「多め」のみ対応、設定範囲(なし～5時間、1時間刻み)					
			ふろ自動沸増し	ふろ自動運転中のタンク湯温低下による自動保温不能時の自動沸増し、設定内容(禁止、許可)					
			湯沸し停止日数	1～15日					
			給湯	給湯温度	水温、30、35～50(1刻み)、55、60				
		湯はり水位		3cm刻み(10段階)循環金具から5～32cm(最大400L)					
		湯はり温度		水温、35～48(1刻み)					
		ふろ自動[自動たし湯]		-1cmで自動たし湯					
		ふろ自動[自動保温]		-0.5で開始、+0.5で停止					
		追いだし		追いだし能力:約7.5kW					
		高温たし湯		約20L(60以下)					
		接続口径	給水・給湯	R3/4オネジ(20A)					
ふろ			R1/2オネジ(15A)						
ヒートポンプ	R1/2オネジ(15A)								
タンク排水口	16ホース口								
膨張水排水口	16ホース口								
コントローラ	メインコントローラ:CMCF-11、フロコントローラ:CBCF-11								
外形寸法 幅×奥行×高	630×730×1,860(mm)			630×730×2,165(mm)					
質量(満水時)	79kg(449kg)			88kg(548kg)					
ヒートポンプユニット	品番	THP-HPU45A5	THP-HPU45A5-BS	THP-HPUK45A5	THP-HPU60A5	THP-HPU60A5-BS	THP-HPUK60A5		
	設置区分	屋外・防雨型							
	中間期加熱能力 3	4.5kW			6.0kW				
	冬期高温加熱能力 2 4	4.5kW			6.0kW				
	消費電力	中間期 3	1.01kW		0.98kW		1.34kW		1.34kW
		冬期高温 4	1.50kW		1.50kW		2.00kW		2.00kW
	COP	中間期 3	4.5		4.6		4.5		4.5
		中間期運転音 3 5	38dB			42dB			
	冬期高温運転音 4 5	43dB			45dB				
	冷媒名称	R744(CO ₂)							
	接続口径(水側・湯側)	R1/2オネジ(15A)							
外形寸法 幅×奥行×高	800×285×638(mm) 突起部除く			809×300×715(mm) 突起部除く					
質量	48kg	48kg	58kg	52kg	52kg	52kg	58kg		

運転特性はJRA4050規格に基づいた数値です。

1 年間給湯効率について...年間給湯効率は(社)日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050:2007Rに基づき消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、一年を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。
なお、掲載値は「おまかせ節約」で測定した値であり、実際には地域条件・運転モードの設定やご使用条件などにより変わります。

$$\text{年間給湯効率} = \frac{\text{一年で使用する給湯に係る熱量}}{\text{一年間で必要な消費電力量}}$$

2 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。

3 中間期条件[外気温(乾球温度/湿球温度)16/12、給水温度17、沸上げ温度65]

4 冬期高温条件[外気温(乾球温度/湿球温度)7/6、給水温度9、沸上げ温度85]

5 運転音はJRA4050規格に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示値より大きくなるのが普通です。

その他

仕様

システム	機種	全自動(追いだしフルオート)		
	システム品番	EQS3006UFA-NS	EQS3006UFA-NE	
	適応電力制度	時間帯別電灯(季節別含む)		
	電源	単相200V 50/60Hz		
	最大電流	16A		
	年間給湯効率(APF) 1	3.1		
	貯湯ユニット	品番	EC-3006KU-FANS	EC-3006KU-FANE
タンク容量		300L		
非常用有効貯水量		240L		
制御用消費電力		最大119W~4W		
凍結防止ヒーター		16W(4W×4)		
給湯圧		高圧力型		
設置区分		屋内・屋外兼用		
最高使用圧力(減圧弁設定圧力)		190kPa(170kPa)		
機能		沸上げ	湯沸し	おまかせ節約:約65~約90、湯沸し詳細設定初期値(湯切れ沸増し量:70L、不足沸増し:禁止、ふる自動沸増し:禁止) おまかせ標準:約65~約90、湯沸し詳細設定初期値(湯切れ沸増し量:150L、不足沸増し:許可、ふる自動沸増し:禁止) 夜間標準:約65~約90、湯沸し詳細設定初期値(湯切れ沸増し量:なし(0L)、ふる自動沸増し:禁止) 多め:約65~約90、湯沸し詳細設定初期値(湯切れ沸増し量:200L、追加沸増し時間:2時間、ふる自動沸増し:禁止)
			湯切れ沸増し量	残湯設定量以下で自動沸増し、残湯設定量(なし、70L、100L~400L:50L刻み)×43(換算量)
			不足沸増し	夜間湯沸しでの不足分の自動沸増し、湯沸しモード「おまかせ節約」「おまかせ標準」のみ対応、設定内容(禁止、許可)
			追加沸増し時間	タンク残湯量減少時の自動沸増し、湯沸しモード「多め」のみ対応、設定範囲(なし~5時間、1時間刻み)
			ふる自動沸増し	ふる自動運転中のタンク湯温低下による自動保温不能時の自動沸増し、設定内容(禁止、許可)
			湯沸し停止日数	1~15日
			給湯	給湯温度
		ふる	湯はり水位	3cm刻み(10段階)循環金具から5~32cm(最大400L)
			湯はり温度	水温、35~48(1刻み)
			ふる自動[自動たし湯]	-1cmで自動たし湯
			ふる自動[自動保温]	-0.5で開始、+0.5で停止
			追いだし	追いだし能力:約7.5kW
			高温たし湯	約20L(60以下)
			たし湯	約20L(設定温度)
ぬる湯		約10L(水温)		
接続口径		給水・給湯	R3/4オネジ(20A)	
		ふる	R1/2オネジ(15A)	
		ヒートポンプ	R1/2オネジ(15A)	
		タンク排水口	16ホース口	
	膨張水排水口	16ホース口		
コントローラ	メインコントローラ:CMCF-11、フロコントローラ:CBCF-11			
外形寸法 幅×奥行×高	600×610×1,826(mm)			
質量(満水時)	72kg(372kg)			
ヒートポンプユニット	品番	THP-HPU45A5	THP-HPU45A5-BS	
	設置区分	屋外・防雨型		
	中間期加熱能力 3	4.5kW		
	冬期高温加熱能力 2 4	4.5kW		
	消費電力	中間期 3	1.01kW	
		冬期高温 4	1.50kW	
	COP	中間期 3	4.5	
	中間期運転音 3 5	38dB		
	冬期高温運転音 4 5	43dB		
	冷媒名称	R744(CO ₂)		
	接続口径(水側・湯側)	R1/2オネジ(15A)		
外形寸法 幅×奥行×高	800×285×638(mm) 突起部除く			
質量	48kg			

運転特性はJRA4050規格に基づいた数値です。

1 年間給湯効率について...年間給湯効率は(社)日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050:2007Rに基づき消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、一年を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力あたりの給湯熱量を表したものです。
なお、掲載値は「おまかせ節約」で測定した値であり、実際には地域条件・運転モードの設定やご使用条件などにより変わります。

2 低気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。

3 中間期条件[外気温度(乾球温度/湿球温度)16/12、給水温度17、沸上げ温度65]

4 冬期高温条件[外気温度(乾球温度/湿球温度)7/6、給水温度9、沸上げ温度85]

5 運転音はJRA4050規格に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示値より大きくなるのが普通です。

$$\text{年間給湯効率} = \frac{\text{一年で使用する給湯に係る熱量}}{\text{一年間で必要な消費電力量}}$$

愛情点検

長年ご使用の給湯機の点検を！



ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- ・設置場所が濡れている。
- ・お湯がぬるい。
- ・お湯が熱い。
- ・漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
- ・湯沸し中以外に逃し弁から水が漏れる。
- ・その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、
販売店（据付工事店）
または、当社営業所窓
口に点検・修理（有料）
をご相談ください。

タカラスタンダード株式会社

〒536-8536 大阪市城東区嶋野東1丁目2番1号
TEL 06 (6962) 1531(代)

〈製造元〉貯湯ユニット：タカラスタンダード株式会社
ヒートポンプユニット：三菱電機株式会社